

2027年度（総合型選抜）AO選抜入学試験 入学試験要項

- 不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイト<https://admission.ritsumei.ac.jp>でお知らせします。
- 入学試験に関する本学からの連絡は、オンライン出願システムまたは電子メールで志願者へ通知します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。
- 本入学試験要項に記載されている日時は、全て日本標準時（JST）です。

2027 年度（総合型選抜）A0 選抜入学試験
入学試験要項

目 次

I. 本入学試験の概要

1. 募集人数1
2. 入試日程3

II. 出願資格・要件および学部で定める基準・出願書類・選考方法

3. 出願資格・要件5
4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法6
 産業社会学部「産業社会小論文方式」＜特色ある活動と学びを深めた皆さん対象＞6
 国際関係学部「国際関係学専攻講義選抜方式」9
 文学部「国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語）」12
 文学部「人文学プロポーズ方式」17
 デザイン・アート学部「総合評価方式（視覚表現型）」20
 デザイン・アート学部「総合評価方式（ポートフォリオ型）」22
 経営学部「英語重視方式」24
 政策科学部「政策科学セミナー方式」27
 映像学部「プレゼンテーション方式（映像撮影型）」29
 映像学部「プレゼンテーション方式（絵コンテ作画型）」31
 経済学部「英語重視方式」33
 スポーツ健康科学部「CREA 方式（グローバル・アスレティックトレーニング型）」36
 スポーツ健康科学部「CREA 方式（教員熱望型）」39
 食マネジメント学部「プレゼンテーション方式（課題論文型）」41
 理工学部「理工セミナー方式」43
 生命科学部「探究活動評価方式」45

III. 出願手続

5. 出願手続の流れ48
6. オンライン出願登録48
7. 出願書類の郵送での提出方法48
8. 出願書類49
9. 入学検定料52
10. 受験票の発行52

IV. 出願・受験・試験日・合格発表に関わる注意事項

11. 出願にあたっての注意事項53
12. 受験にあたっての注意事項53
13. 試験日・合格発表に関わる注意事項56

V. 合格後の手続等

14. 入学手続57

VI. その他

15. 入学後の留意点58

16. 学費・諸会費、各種奨学金等	58
17. 入学前教育	58
18. 受験生の個人情報の取扱い	58
19. 過年度入試結果等	59

<問い合わせ先>

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8351 (土日祝日を除く 9:00~17:30)

*2026年8月8日(土)から8月17日(月)、2026年12月26日(土)から2026年1月5日(火)
までは一斉休業のため、業務を行いません。

2027 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験
入学試験要項

I. 本入学試験の概要

1. 募集人数

学部	学科・専攻等		入試方式	募集人数	
産業社会学部 ^{*1}	現代社会学科	現代社会専攻	産業社会小論文方式 ＜特色ある活動と学びを深めた皆さん対象＞	16名	
		メディア社会専攻		7名	
		スポーツ社会専攻		5名	
		子ども社会専攻		2名	
		人間福祉専攻		10名	
国際関係学部	国際関係学科	国際関係学専攻	国際関係学専攻講義選抜方式	10名	
文学部 ^{*1}	人文学科	人間研究学域	国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語）	5名	
		日本文学研究学域	人文学プロポーズ方式	5名	
		日本史研究学域	人文学プロポーズ方式	5名	
		東アジア研究学域	国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語）	7名	
			人文学プロポーズ方式	5名	
		国際文化学域	国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語）	11名	
			人文学プロポーズ方式	10名	
		地域研究学域	人文学プロポーズ方式	9名	
		国際コミュニケーション学域	国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語）	6名	
人文学プロポーズ方式	5名				
言語コミュニケーション学域	人文学プロポーズ方式	5名			
デザイン・アート学部	デザイン・アート学科		総合評価方式（視覚表現型）	25名	
			総合評価方式（ポートフォリオ型）	35名	
経営学部	国際経営学科		英語重視方式	23名	
政策科学部	政策科学科	政策科学専攻	政策科学セミナー方式	11名	
映像学部	映像学科		プレゼンテーション方式	映像撮影型	15名
				絵コンテ作画型	10名
経済学部	経済学科	国際専攻	英語重視方式	8名	
スポーツ健康科学部	スポーツ健康科学科		CREA 方式（グローバル・アスレティックトレーニング型）	22名 ^{*2}	
			CREA 方式（教員熱望型）		
食マネジメント学部	食マネジメント学科		プレゼンテーション方式（課題論文型）	25名 ^{*2}	

学部	学科・専攻等		入試方式	募集人数
理工学部 ^{※3}	数理科学科	数学コース	理工セミナー方式	5名
		データサイエンスコース		
	物理科学科			8名
	電気電子工学科	先端電子デバイスコース		5名
		先端電子システムコース		
	電子情報工学科			3名
	機械工学科	機械創成工学コース		3名
		機械情報工学コース		3名
ロボティクス学科		3名		
環境都市工学科	環境システム工学コース	3名		
	都市システム工学コース			
生命科学部	応用化学科		探究活動評価方式	6名 ^{※2}
	生物工学科			5名 ^{※2}
	生命情報学科			5名 ^{※2}
	生命医科学科			5名 ^{※2}

※1 志望する学科・学域・専攻を1つ選択してください。

※2 同じ学部で実施する他の（総合型選抜）AO選抜入学試験を含めた、当該学部の（総合型選抜）AO選抜入学試験全体の募集人数です。入試方式ごとの募集人数の設定は行っていません。

※3 7つの学科から、志望する学科を1つ選択してください。数理科学科を志望する場合は、数学コースまたはデータサイエンスコースのいずれかを選択してください。機械工学科を志望する場合は、機械創成工学コースまたは機械情報工学コースのいずれかを選択してください。電気電子工学科および環境都市工学科は、コースを選択する必要はありません。2回生進級時にコースを選択します。

*出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者数が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

*本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志願すること）ではありません。ただし、本入学試験に出願した場合、本学他学部および同学部の他の（総合型選抜）AO選抜入学試験（方式・型）を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、（総合型選抜）AO選抜入学試験を含め、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

2. 入試日程

以下の入試日程、および本入学試験要項に記載している日時はすべて日本標準時（JST）です。

学部・方式	入試日程	
産業社会学部 国際関係学部 文学部 デザイン・アート学部 (視覚表現型) 経営学部 政策科学部 映像学部 経済学部 スポーツ健康科学部 食マネジメント学部	オンライン出願期間	2026年9月1日(火) 10:00~9月7日(月) 23:00
	出願書類提出期間	2026年9月1日(火) ~9月7日(月) (最終日消印有効)
	第1次選考入学検定料納入期間	2026年9月1日(火) 10:00~9月7日(月) 23:00
	受験票発行日	2026年9月18日(金)以降
	第1次選考日	産業社会学部、政策科学部 2026年9月27日(日) 集合時刻は、「4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等」の「選考方法・試験日・試験会場」を確認してください。 上記以外の学部 書類選考
	(第1次選考延期日) ※1※2	産業社会学部 2026年10月4日(日) 政策科学部 2026年10月3日(土)
	第1次選考合格発表日	2026年10月9日(金) 9:30
	第2次選考入学検定料納入期間	2026年10月9日(金) 9:30~10月15日(木) 23:00
	第2次選考日	文学部・国際方式 2026年10月17日(土) 上記以外の学部・方式 2026年10月18日(日)
	(第2次選考延期日) ※2	文学部・国際方式 2026年10月24日(土) 上記以外の学部・方式 2026年10月25日(日)
	第2次選考合格発表日	2026年11月4日(水) 9:30
	第1次入学手続期間	2026年11月4日(水) ~11月18日(水)
	第2次入学手続期間	2027年3月9日(火) ~3月18日(木)
	理工学部	オンライン出願期間
出願書類提出期間		2026年10月16日(金) ~10月23日(金) (最終日消印有効)
入学検定料納入期間		2026年10月16日(金) 10:00~10月23日(金) 23:00
受験票発行日		2026年11月6日(金)以降
選考日		2026年11月29日(日)
(選考延期日)		設定なし
合格発表日		2026年12月10日(木) 9:30
第1次入学手続期間		2026年12月10日(木) ~12月24日(木)
第2次入学手続期間	2027年3月9日(火) ~3月18日(木)	
生命科学部	オンライン出願期間	2026年10月16日(金) 10:00~10月23日(金) 23:00
	出願書類提出期間	2026年10月16日(金) ~10月23日(金) (最終日消印有効)
	第1次選考入学検定料納入期間	2026年10月16日(金) 10:00~10月23日(金) 23:00
	受験票発行日	2026年11月6日(金)以降
	第1次選考	書類選考
	第1次選考合格発表日	2026年11月20日(金) 9:30
	第2次選考入学検定料納入期間	2026年11月20日(金) 9:30~11月26日(木) 23:00
	第2次選考日	2026年11月29日(日)
	(第2次選考延期日)	設定なし
	第2次選考合格発表日	2026年12月10日(木) 9:30
	第1次入学手続期間	2026年12月10日(木) ~12月24日(木)
第2次入学手続期間	2027年3月9日(火) ~3月18日(木)	

学部・方式	入試日程	
デザイン・アート学部 (ポートフォリオ型)	オンライン出願期間	2026年11月2日(月)10:00～11月9日(月)23:00
	出願書類提出期間	2026年11月2日(月)～11月9日(月) (最終日消印有効)
	第1次選考入学検定料納入期間	2026年11月2日(月)10:00～11月9日(月)23:00
	受験票発行日	2026年11月18日(水)以降
	第1次選考	書類選考
	第1次選考合格発表日	2026年12月4日(金)9:30
	第2次選考入学検定料納入期間	2026年12月4日(金)9:30～12月10日(木)23:00
	第2次選考日	2026年12月12日(土)
	(第2次選考延期日)	設定なし
	第2次選考合格発表日	2026年12月21日(月)9:30
	第1次入学手続期間	2026年12月21日(月)～2027年1月14日(木)
	第2次入学手続期間	2027年3月9日(火)～3月18日(木)

※1 第1次選考延期日に選考を実施した場合、第2次選考は「第2次選考延期日」に実施します。

※2 各選考延期日については、P. 56の「12. 受験にあたっての注意事項(7)不測の事態への対応」を確認してください。

II. 出願資格・要件および学部で定める基準・出願書類・選考方法

3. 出願資格・要件

次の(1)~(3)のすべてに該当する者。産業社会学部「産業社会小論文方式」、スポーツ健康科学部「CREA方式(教員熱望型)」、理工学部「理工セミナー方式」は、(2)③においてはイ、ウ、クのいずれかに該当する者。

- (1) 立命館大学の志望学部を第1志望として勉学を希望する者
- (2) 2027年3月31日までに、以下の①~③のいずれかに該当する者。なお、以下の①~③について卒業・修了・合格の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。
 - ① 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ)を卒業した者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校(3年次)を修了した者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル、国際Aレベル、欧州バカロレア資格を保有する者
 - オ 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者
 - カ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者または合格見込みの者で、18歳に達するもの
 - キ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達するもの
- *上記③ア、オについて、飛び級等により、12年間より短い期間で修了した場合であっても、最終的に修了した課程が正規の学校教育の12年目以上の課程であれば、この要件を満たすものとし、ます。
- *上記③クに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。

また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③クに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。個別の入学資格審査を申請する場合、もしくは申請に必要な書類・申請期間等の詳細や出願資格を満たしているか不明な場合は、出願期間開始日の1ヶ月前までに入学センターへ問い合わせてください。
- (3) 各学部(学科、学域、専攻)で定めた出願要件を満たしている者
 - 「4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等」の「学部で定める出願要件」を確認してください。

4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等

産業社会学部「産業社会小論文方式」＜特色ある活動と学びを深めた皆さん対象＞

アドミッション・ポリシー	<p>産業社会学部のカリキュラムで学ぶために必要な、以下の能力や資質を有する者を受け入れません。</p> <p>＜関心・意欲・態度＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的な教養と知的好奇心を有している者 2 現代の様々な社会問題の理解とその解決に強い関心を持つ者 3 他者とのやりとりを通して主体的に学びを深める姿勢を有する者 4 将来、総合的で多面的な視野を持ち国内外での活躍を希望する者 <p>＜知識・理解＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 高等学校教育課程における基礎的な学力、思考能力、判断能力を有し、それらを応用することができる者
本入学試験の目的	<p>本入学試験は、以下のような人物を選抜し、受け入れることを目的としています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本入学試験出願以前に、積極的に何らかの活動に取り組み、それを通じて優れた問題意識を形成している者 2 達成すべき目標を自ら具体的に定めることができ、それを達成するために積極的で持続的な努力ができる者 3 入学後、本学部において優れた学業成績を収めるとともに、諸活動においてリーダーシップを発揮することが期待できる者
学部で定める出願要件	<p>＜高等学校等卒業・修了者＞</p> <p>第1学年から第3学年終了時までの「全体の学習成績の状況」が5段階評価で「3.5」以上</p> <p>＜高等学校等卒業・修了見込者＞</p> <p>第1学年から第3学年1学期終了時までの「全体の学習成績の状況」が5段階評価で「3.5」以上</p> <p>*2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。</p> <p>*高等学校在籍期間中に留学した場合は、外国の学校に在籍または留学していた期間中の修得単位の成績が各科目の評定として記載された調査書を提出してください。</p>
出願書類	<p>＜注意事項＞</p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 ① 志望専攻…5つの専攻から志望する専攻を1つ選んでください。 ② 上記①で選んだ専攻を志望する理由（入学後に学びたい分野やテーマ等を含む）を1,000字程度で入力してください。 (3) 課題論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 ① 作成する内容 次項「② 活動例」を参考に、本入学試験出願以前に継続して取り組んできた活動（正課・課外を問わない）でアピールしたいと思うものを挙げ（複数でも可）、活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマについて論述してください。なお、論述にあたっては次の2点に留意してください。 ア 活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマとの間に、どのような関連性があるのか イ 活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深めていくために、どのよ

出願書類	<p>うな見通しをもっているのか</p> <p>② 活動例</p> <p>ア 社会問題や社会科学的分野における自主的な学習・研究活動</p> <p>イ 児童・障害者・高齢者等を対象とする福祉ボランティア活動</p> <p>ウ 地域や環境問題等への社会的取り組み活動、国際交流活動</p> <p>エ 生徒会活動をはじめとする高等学校等内での自治活動</p> <p>オ 文化・芸術分野やスポーツ分野における独自の継続的な活動</p> <p>③ 作成上の注意点</p> <p>ア 論文は日本語で作成してください。</p> <p>イ 論文は2,000字程度で志願者本人が入力してください。</p> <p>ウ 論文作成の際に使用した参考文献は、オンライン出願システムの参考文献欄に入力してください。</p> <p>エ 統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDFをオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word等のソフトウェアでの作成も可）。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考</p> <p>① 試験日：2026年9月27日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻：10:00</p> <p>④ 集合場所等：受験票発行日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが9月24日（木）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>⑤ 選考方法</p> <p>ア 小論文試験（80分） 各専攻共通の試験問題として、「現代社会の諸問題」に関する課題文を提示しますので、それらについて要旨をまとめるとともに、自分自身の意見を論述してください。なお課題文や設問には図表や統計、計算等を含む場合があります。 小論文試験では、読解力および論理的思考力・表現力等について評価します。</p> <p>イ 書類選考 出願書類に基づき主に以下の点について確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等3年間の学業が十分に達成されているか ・本入学試験出願以前に継続して取り組んできた活動を通じて、優れた問題意識を形成しているか ・本入学試験出願以前に継続して取り組んできた活動を通じて形成された問題意識と、大学で学びたいテーマとの関連性は明確であるか ・本入学試験出願以前に継続して取り組んできた活動を通じて得られた知識・経験等を活かし、大学での学びを深める意欲と見通しを持っているか <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>④ 選考方法 個人面接（1人あたり約20分） 個人面接では出願書類を参考に口頭での質問を行い、主に以下の点について評価します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本入学試験出願以前に、積極的に何らかの活動に取り組み、それを通じて優れた問題意識を形成しているか ・大学で学びたいテーマが明確であり、本学部および志望の専攻での学びと関連しているか ・大学での学びへの見通しを具体的に持っているか

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップ（多様な他者と協働する力や姿勢を含む）を発揮できる見込みがあるか ・質問の理解力、応答の的確性、表現力、発想力等に優れているか <p>(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第1次および第2次選考当日、受験票を各自でA4又はB5サイズの紙に印刷したうえで持参してください。</p>

国際関係学部「国際関係学専攻講義選抜方式」

アドミッション・ポリシー	<p>国際関係学科では、国際社会の理解に不可欠な「言語×理論×地域」を段階的に学んでいきます。その中で、高い外国語運用能力と論理的思考力を養い、多文化を理解する豊かな知性を育てていきます。こうした学科での学びの中で、自らの意思で主体的に行動し、行政・経済・文化・平和といった観点から社会に貢献する意欲を持つ学生を求めます。</p> <p>このため、入学時点で、以下の学力と意欲を有している学生を受け入れます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 国際社会の諸問題を分析するために必要な基礎学力 2 国際社会の諸問題に関する高い関心、およびそれを自発的に探求する意欲 3 国際社会の諸問題を理解し、表現することができる語学力 															
本入学試験の目的	<p>立命館大学国際関係学部国際関係学科国際関係学専攻の AO 選抜入学試験「国際関係学専攻講義選抜方式」は、本学国際関係学部を志望し、自分自身の観点から国際関係を考察し創造することのできる能力に優れた人を受け入れるための入試方式です。「国際関係学専攻講義選抜方式」の第1次選考は、書類選考（英語外部資格試験の証明書を含む）によって行います。第2次選考では、与えられた資料と講義をもとに小論文を作成します。この試験では、通常のペーパーテストでは測りにくい「理解力と創造力」について高い能力を持つ積極的な人材を求めます。学生生活の中でリーダーシップを発揮し、将来、企業や行政機関などの国際的な場で働くことに強い意欲を持つ人が多数受験することを期待します。さらに、大学在学中に海外での経験を深め、国境を「超」えるグローバルリーダーへと成長する意欲を持つ受験生の出願を期待します。</p>															
学部で定める出願要件	<p>以下のいずれかを出願時点で取得しており、証明書によってその級・スコアを証明できる者</p> <table border="1" data-bbox="392 833 1422 1099"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)</td> <td>2 級以上 (受験時期は問わない)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(2) TOEFL iBT®テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)</td> <td>3.0 以上</td> </tr> <tr> <td>51 点以上</td> </tr> <tr> <td>(3) TOEIC® Listening and Reading テスト</td> <td>550 点以上</td> </tr> <tr> <td>(4) IELTS (Academic Module) (CDI も可)</td> <td>Overall Band Score 4.5 以上</td> </tr> <tr> <td>(5) GTEC</td> <td>1,000 点以上</td> </tr> <tr> <td>(6) Duolingo English Test</td> <td>85 点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。</p> <p>*TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみを採用します (MyBest®スコアは採用しません)。</p> <p>なお、出願要件のスコアは、上段は 2026 年 1 月 21 日以降に受験したもの、下段は 2026 年 1 月 20 日までに受験したものを指します。</p> <p>*GTEC はオフィシャルスコアに限ります。</p> <p>* (2)~(6)は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。</p>	試験名称等	要件	(1) 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	2 級以上 (受験時期は問わない)	(2) TOEFL iBT®テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)	3.0 以上	51 点以上	(3) TOEIC® Listening and Reading テスト	550 点以上	(4) IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 4.5 以上	(5) GTEC	1,000 点以上	(6) Duolingo English Test	85 点以上
試験名称等	要件															
(1) 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	2 級以上 (受験時期は問わない)															
(2) TOEFL iBT®テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)	3.0 以上															
	51 点以上															
(3) TOEIC® Listening and Reading テスト	550 点以上															
(4) IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 4.5 以上															
(5) GTEC	1,000 点以上															
(6) Duolingo English Test	85 点以上															
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49~51)」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。テーマは以下の通りです。 「立命館大学国際関係学部を志望するに至ったあなた自身の個人的体験について、具体的かつ詳しく述べてください。併せて、その体験と国際関係学部で学ぶこと (学びたい分野やテーマ) との関係について自らの言葉で述べて下さい。」 (1,200 字以内) (3) 語学外部資格試験の証明書 以下の①~⑥のうち、いずれかの証明書を出願期間内にオンラインで提出してください。証明書が紙で発行される試験は、その証明書 (氏名、受験日、スコア等を確認できるもの) のスキャンまたは写真を取り、PDF に変換して提出してください。 															

出願書類	試験名称等	提出書類
	① 実用英語技能検定 ^{※1}	合格証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書レビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。
	② TOEFL iBT [®] テスト ^{※2}	Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。
	③ TOEIC [®] Listening and Reading テスト ^{※3}	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」
	④ IELTS (Academic Module) ^{※4}	Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。
	⑤ GTEC ^{※1}	Official Score Certificate
	⑥ Duolingo English Test ^{※5}	公式認定証
	<p>※1 紙で発行された証明書を PDF で提出した場合、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第 1 次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※2 TOEFL iBT[®]テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに、Official Score Report が試験実施機関（ETS）から本学へ直送されるよう、ETS にて申請してください（立命館大学の DI コード：0659）。</p> <p>※3 【日本国内で受験した方】 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、公式認定証（Official Score Certificate）のデータが試験実施機関から本学へ直送されるよう、申請を行ってください（立命館大学の申請コード：00036602）。</p> <p>【日本国外で受験した方】 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第 1 次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※4 IELTS のスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。 ・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第 1 次入学手続締切日までに申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。 <p>[送付方法] 電子送信 [送付先機関名] Ritsumeikan University Office of Admissions [送付先住所] 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan</p> <p>※5 出願期間最終日までに本学が WEB 上で Duolingo English Test のスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。</p>	
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第 1 次選考 書類選考 出願書類（英語外部資格試験の証明書を含む）を総合的に評価し、第 1 次選考の合否を決定します。</p> <p>(2) 第 2 次選考（約 70 分）* 第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026 年 10 月 18 日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第 1 次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 10 月 13 日（火）までに未着の場合は、必ず入</p>	

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 与えられた資料と講義をもとに小論文を作成します。テーマの理解度、論理的思考力、表現力等を評価します。講義の際はメモを取ることができます。メモ用紙は当日配付し、試験終了後に回収します。</p> <p>講義は約 20 分、小論文試験は 50 分で行います。</p> <p>(3) 最終合否判定 第 1 次選考および第 2 次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第 2 次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。</p>

文学部「国際方式（英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語）」

アドミッション・ポリシー	<p>文学部では、以下のような学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人文学の分野・領域に対して深い関心と探究心を持つ者 2 人文学を学ぶために必要な基礎学力を有する者 3 学域・専攻での学びを通して幅広い知識と豊かな表現力を身につけて、人間と社会が抱える諸問題を主体的に追求・解決しようとする意欲を持つ者 																																															
本入学試験の目的	<p>本方式では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語の運用能力、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力をこれまでの学習（国際交流等の諸活動を含む）を通じて既に身に付けている。 2 入学後、文学部での学びの上に、各種留学制度を利用し積極的に海外での学びを志向している。 3 卒業後、国際的視野で活躍するキャリアビジョンと可能性を有している。 																																															
学部で定める出願要件	<p>以下のいずれかを出願時点で取得しており、証明書によってその級・スコア等を証明できる者</p> <p><人間研究学域を志望する者> ※英語・ドイツ語・フランス語で募集</p> <table border="1" data-bbox="391 658 1414 1218"> <thead> <tr> <th>言語</th> <th>試験名称等</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">英語</td> <td>実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）</td> <td>2級以上</td> </tr> <tr> <td>TOEFL iBT®テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）</td> <td>3.0以上 57点以上</td> </tr> <tr> <td>TOEIC® Listening and Reading テスト</td> <td>550点以上</td> </tr> <tr> <td>IELTS (Academic Module)（CDIも可）</td> <td>Overall Band Score 4.5以上</td> </tr> <tr> <td>GTEC</td> <td>1050点以上</td> </tr> <tr> <td>TEAP（4技能）</td> <td>250点以上</td> </tr> <tr> <td>Duolingo English Test</td> <td>90点以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">ドイツ語</td> <td>ドイツ語技能検定試験</td> <td>4級以上</td> </tr> <tr> <td>ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験</td> <td>スタート・ドイツ語1 A1以上 フィット・ドイツ語1 A1以上</td> </tr> <tr> <td>ÖSD Zertifikat</td> <td>A1以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">フランス語</td> <td>実用フランス語技能検定試験</td> <td>4級以上</td> </tr> <tr> <td>DELF・DALF（フランス国民教育省認定フランス語資格試験）</td> <td>DELF A1以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。</p> <p>*TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみを採用します(MyBest®スコアは採用しません)。なお、出願要件のスコアは、上段は2026年1月21日以降に受験したもの、下段は2026年1月20日までに受験したものを指します。</p> <p>*GTECはオフィシャルスコアに限ります。</p> <p>*TOEFL iBT®テスト、TOEIC® Listening and Reading テスト、IELTS (Academic Module)、GTEC、TEAP（4技能）および Duolingo English Test は、出願期間最終日よりさかのぼって2年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。</p> <p>*受験時期の指定のないものは、受験時期を問いません。</p> <p><東アジア研究学域を志望する者> ※中国語・朝鮮語で募集</p> <table border="1" data-bbox="391 1644 1414 1980"> <thead> <tr> <th>言語</th> <th>試験名称等</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">中国語</td> <td>中国語検定試験</td> <td>4級以上</td> </tr> <tr> <td>新 HSK（中文水平考試）筆記試験（HSK ネット試験も可）</td> <td>3級、4級の合格者、または5級、6級で180点以上のスコア獲得者</td> </tr> <tr> <td>立命館孔子学院主催全国ジュニア中国語スピーチコンテスト*</td> <td>本選出場者</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">朝鮮語</td> <td>韓国語能力試験（TOPIK）</td> <td>2級以上</td> </tr> <tr> <td>「ハングル」能力検定試験</td> <td>4級以上</td> </tr> <tr> <td>「話してみよう韓国語」高校生全国大会</td> <td>「スキット部門」「スピーチ部門」で全国大会出場権を得た者</td> </tr> </tbody> </table> <p>* 高等学校在学中に開催された回に出場し、本選に進んだ者に限る。</p> <p>* 受験時期の指定のないものは、受験時期を問いません。</p>	言語	試験名称等	要件	英語	実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）	2級以上	TOEFL iBT®テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）	3.0以上 57点以上	TOEIC® Listening and Reading テスト	550点以上	IELTS (Academic Module)（CDIも可）	Overall Band Score 4.5以上	GTEC	1050点以上	TEAP（4技能）	250点以上	Duolingo English Test	90点以上	ドイツ語	ドイツ語技能検定試験	4級以上	ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験	スタート・ドイツ語1 A1以上 フィット・ドイツ語1 A1以上	ÖSD Zertifikat	A1以上	フランス語	実用フランス語技能検定試験	4級以上	DELF・DALF（フランス国民教育省認定フランス語資格試験）	DELF A1以上	言語	試験名称等	要件	中国語	中国語検定試験	4級以上	新 HSK（中文水平考試）筆記試験（HSK ネット試験も可）	3級、4級の合格者、または5級、6級で180点以上のスコア獲得者	立命館孔子学院主催全国ジュニア中国語スピーチコンテスト*	本選出場者	朝鮮語	韓国語能力試験（TOPIK）	2級以上	「ハングル」能力検定試験	4級以上	「話してみよう韓国語」高校生全国大会	「スキット部門」「スピーチ部門」で全国大会出場権を得た者
言語	試験名称等	要件																																														
英語	実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）	2級以上																																														
	TOEFL iBT®テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）	3.0以上 57点以上																																														
	TOEIC® Listening and Reading テスト	550点以上																																														
	IELTS (Academic Module)（CDIも可）	Overall Band Score 4.5以上																																														
	GTEC	1050点以上																																														
	TEAP（4技能）	250点以上																																														
	Duolingo English Test	90点以上																																														
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験	4級以上																																														
	ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験	スタート・ドイツ語1 A1以上 フィット・ドイツ語1 A1以上																																														
	ÖSD Zertifikat	A1以上																																														
フランス語	実用フランス語技能検定試験	4級以上																																														
	DELF・DALF（フランス国民教育省認定フランス語資格試験）	DELF A1以上																																														
言語	試験名称等	要件																																														
中国語	中国語検定試験	4級以上																																														
	新 HSK（中文水平考試）筆記試験（HSK ネット試験も可）	3級、4級の合格者、または5級、6級で180点以上のスコア獲得者																																														
	立命館孔子学院主催全国ジュニア中国語スピーチコンテスト*	本選出場者																																														
朝鮮語	韓国語能力試験（TOPIK）	2級以上																																														
	「ハングル」能力検定試験	4級以上																																														
	「話してみよう韓国語」高校生全国大会	「スキット部門」「スピーチ部門」で全国大会出場権を得た者																																														

学部で定める 出願要件	<国際文化学域を志望する者> ※英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語で募集		
	言語	試験名称等	要件
	英語	実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	2 級以上
		TOEFL iBT®テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)	3.0 以上 57 点以上
		TOEIC® Listening and Reading テスト	550 点以上
		IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 4.5 以上
		GTEC	1050 点以上
		TEAP (4 技能)	250 点以上
		Duolingo English Test	90 点以上
	ドイツ語	ドイツ語技能検定試験	4 級以上
		ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験	スタート・ドイツ語 1 A1 以上 フィット・ドイツ語 1 A1 以上
		ÖSD Zertifikat	A1 以上
	フランス語	実用フランス語技能検定試験	4 級以上
		DELFL・DALF (フランス国民教育省認定フランス語資格試験)	DELFL A1 以上
	スペイン語	スペイン語技能検定	5 級以上
		DELE (スペイン政府認定)	A1 以上、または旧 DELE Nivel Inicial 以上
	イタリア語	実用イタリア語検定試験	4 級以上
		PLIDA イタリア語検定試験 (イタリア政府公認)	A1 以上
		CILS イタリア語検定試験 (イタリア政府公認)	A1 以上
	<p>*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。</p> <p>*TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみを採用します(MyBest®スコアは採用しません)。なお、出願要件のスコアは、上段は 2026 年 1 月 21 日以降に受験したもの、下段は 2026 年 1 月 20 日までに受験したものを指します。</p> <p>*GTEC はオフィシャルスコアに限ります。</p> <p>*TOEFL iBT®テスト、TOEIC® Listening and Reading テスト、IELTS (Academic Module)、GTEC、TEAP (4 技能) および Duolingo English Test は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。</p> <p>*受験時期の指定のないものは、受験時期を問いません。</p>		
	<国際コミュニケーション学域を志望する者> ※英語で募集		
	言語	試験名称等	要件
	英語	実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	2 級以上
TOEFL iBT®テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)		3.0 以上 57 点以上	
TOEIC® Listening and Reading テスト		550 点以上	
IELTS (Academic Module) (CDI も可)		Overall Band Score 4.5 以上	
GTEC		1050 点以上	
TEAP (4 技能)		250 点以上	
Duolingo English Test		90 点以上	
<p>*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。</p> <p>*TOEFL iBT®テストは Test Date スコアのみを採用します(MyBest®スコアは採用しません)。なお、出願要件のスコアは、上段は 2026 年 1 月 21 日以降に受験したもの、下段は 2026 年 1 月 20 日までに受験したものを指します。</p> <p>*GTEC はオフィシャルスコアに限ります。</p> <p>*TOEFL iBT®テスト、TOEIC® Listening and Reading テスト、IELTS (Academic Module)、GTEC、TEAP (4 技能) および Duolingo English Test は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。</p> <p>*受験時期の指定のないものは、受験時期を問いません。</p>			

出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>(1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。</p> <p>(2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 志望学域…志望する学域を 1 つ選択してください。 A 欄…高等学校 3 年間の学習面での取り組み状況や成果を 800 字程度で記入してください。 B 欄…出願する学域を志望する動機となった、高等学校在学中の学習 (国際交流等の諸活動を含む) において、あなたが果たした役割等を 1,200 字程度で記入してください。</p> <p>(3) 志望理由書 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>① 立命館大学で学びたいテーマについて 高等学校入学後に取り組んだ活動を通じて得たことや考えたことをもとにし、志望する学域で入学後に学びたいテーマを設定して 1,000 字程度で論じてください。</p> <p>② 卒業後の進路について 大学卒業後の国際的視野でのキャリアビジョンについての考えを 1,000 字程度で記入してください。</p> <p>(4) 語学外部資格試験の証明書 以下の証明書のうち、いずれか 1 つをオンラインで提出してください。証明書が紙で発行される試験は、その証明書 (氏名、受験日、スコア等を確認できるもの) のスキャンまたは写真を取り、PDF に変換して提出してください。</p>																									
	言語	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="384 1122 539 1160">言語</th> <th data-bbox="541 1122 938 1160">試験名称等</th> <th data-bbox="940 1122 1433 1160">提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="384 1162 539 1821" rowspan="7">英語</td> <td data-bbox="541 1162 938 1444">実用英語技能検定※1</td> <td data-bbox="940 1162 1433 1444">合格証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 1447 938 1541">TOEFL iBT®テスト※2</td> <td data-bbox="940 1447 1433 1541">Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 1543 938 1608">TOEIC® Listening and Reading テスト※3</td> <td data-bbox="940 1543 1433 1608">「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 1610 938 1704">IELTS (Academic Module) ※4</td> <td data-bbox="940 1610 1433 1704">Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 1706 938 1738">GTEC※1</td> <td data-bbox="940 1706 1433 1738">Official Score Certificate</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 1740 938 1778">TEAP (4 技能) ※1</td> <td data-bbox="940 1740 1433 1778">成績表 (スコア表記面)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 1780 938 1821">Duolingo English Test※5</td> <td data-bbox="940 1780 1433 1821">公式認定証</td> </tr> <tr> <td data-bbox="384 1823 539 2101" rowspan="3">ドイツ語</td> <td data-bbox="541 1823 938 1928">ドイツ語技能検定試験※1</td> <td data-bbox="940 1823 1433 1928">合格証明書 *合格証書ではなく合格証明書を提出してください。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 1930 938 2002">ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験※1</td> <td data-bbox="940 1930 1433 2002">合格証</td> </tr> <tr> <td data-bbox="541 2004 938 2101">ÖSD Zertifikat※1</td> <td data-bbox="940 2004 1433 2101">ÖSD certificate</td> </tr> </tbody> </table>	言語	試験名称等	提出書類	英語	実用英語技能検定※1	合格証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。	TOEFL iBT®テスト※2	Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。	TOEIC® Listening and Reading テスト※3	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」	IELTS (Academic Module) ※4	Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。	GTEC※1	Official Score Certificate	TEAP (4 技能) ※1	成績表 (スコア表記面)	Duolingo English Test※5	公式認定証	ドイツ語	ドイツ語技能検定試験※1	合格証明書 *合格証書ではなく合格証明書を提出してください。	ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験※1	合格証	ÖSD Zertifikat※1
言語	試験名称等	提出書類																								
英語	実用英語技能検定※1	合格証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。																								
	TOEFL iBT®テスト※2	Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。																								
	TOEIC® Listening and Reading テスト※3	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」																								
	IELTS (Academic Module) ※4	Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。																								
	GTEC※1	Official Score Certificate																								
	TEAP (4 技能) ※1	成績表 (スコア表記面)																								
	Duolingo English Test※5	公式認定証																								
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験※1	合格証明書 *合格証書ではなく合格証明書を提出してください。																								
	ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験※1	合格証																								
	ÖSD Zertifikat※1	ÖSD certificate																								

出願書類	言語 試験名称等 提出書類		
	フランス語	実用フランス語技能検定試験※1 DELF・DALF (フランス国民教育省認定フランス語資格試験) ※1	合格証明書 *合格証書ではなく合格証明書を提出してください。 ディプロム (合格証書)
	スペイン語	スペイン語技能検定※1	合格証書または合格証明書 (英文のみ)
DELE (スペイン政府認定証) ※1		成績証明書 *合格証書ではなく成績証明書を提出してください。	
	イタリア語	実用イタリア語検定試験※1	合格証明書 *合格認定書ではなく合格証明書を提出してください。
		PLIDA イタリア語検定試験 (イタリア政府公認) ※1	PLIDA 証明書
		CILS イタリア語検定試験 (イタリア政府公認) ※1	合格証明書
	中国語	中国語検定試験※1	合格証明書
		新 HSK (新漢語水平考試) 筆記試験※1	成績証明書 (成績報告) または成績記載内容証明書
		立命館孔子学院主催全国ジュニア中国語スピーチコンテスト※1	第 1 次審査結果通知書
	朝鮮語	韓国語能力試験 (TOPIK) ※1	成績証明書
		「ハングル」能力検定試験※1	成績証明書または合格カード
		「話してみよう韓国語」高校生全国大会※1	「スキット部門」「スピーチ部門」で全国大会出場権を得たことを証明する書面
	<p>※1 紙で発行された証明書を PDF で提出した場合、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください (原本証明は不可)。提出方法の詳細は合格後に案内する「第 1 次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※2 TOEFL iBT®テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに、Official Score Report が試験実施機関 (ETS) から本学へ直送されるよう、ETS にて申請してください (立命館大学の DI コード: 0659)。</p> <p>※3 【日本国内で受験した方】 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、公式認定証 (Official Score Certificate) のデータが試験実施機関から本学へ直送されるよう、申請を行ってください (立命館大学の申請コード: 00036602)。 【日本国外で受験した方】 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください (原本証明は不可)。提出方法の詳細は合格後に案内する「第 1 次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※4 IELTS のスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。 ・第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください (原本証明は不可)。 ・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第 1 次入学手続締切日までに申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。 [送付方法] 電子送信 [送付先機関名] Ritsumeikan University Office of Admissions [送付先住所] 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan</p> <p>※5 本入学試験出願期間最終日までに本学が WEB 上で Duolingo English Test のスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。</p>		
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第 1 次選考 書類選考 出願書類を総合的に評価し、第 1 次選考の合否を決定します。</p> <p>(2) 第 2 次選考 *第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。 ① 試験日: 2026 年 10 月 17 日 (土)</p>		

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア 人間研究学域、国際文化学域、国際コミュニケーション学域 個人面接（約15分） 面接は基本的に日本語で行います。</p> <p>イ 東アジア研究学域 個人面接（約30分） 面接は基本的に日本語で行いますが、面接中に出願時に選択された言語（中国語または朝鮮語）の簡単な文章を読んで、それに関して各言語による質疑応答も行います。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。</p>

文学部「人文学プロポーズ方式」

アドミッション・ポリシー	<p>文学部では、以下のような学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人文学の分野・領域に対して深い関心と探究心を持つ者 2 人文学を学ぶために必要な基礎学力を有する者 3 学域・専攻での学びを通して幅広い知識と豊かな表現力を身につけて、人間と社会が抱える諸問題を主体的に追求・解決しようとする意欲を持つ者 												
本入学試験の目的	<p>本入学試験は、人文学の分野・領域に対して深い関心と探究心を持ち、他者と協働しつつ、文学部での学びを主体的・意欲的に牽引出来る資質を有する者の受け入れを目的としています。</p> <p>このような目的を実現するために、第1次選考の書類選考および第2次選考のプレゼンテーションと面接を通じて、人文学を学ぶために必要な基礎学力と、意欲・主体性、思考力・独創性、表現力、計画立案力を総合的に評価する選抜を実施します。</p>												
学部で定める出願要件	特に設定なし												
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 志望学域…志望する学域を1つ選択してください。 A 欄…現在までの学習や日常生活から学び得たこと・自分の長所・特技などを1,200字程度で記入してください。 B 欄…出願する学域を志望する理由について1,200字程度で記入してください。 C 欄…卒業後の進路（就職や大学院進学など）についての展望を800字程度で記入してください。 (3) プロポーザルシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 ① 学域毎の課題テーマに沿ったレポート（800字程度）、又は、学域の学びに関連する探究学習の成果 ア 学域毎の具体的なテーマは以下の通りです。 レポート作成の際に使用した参考文献がある場合は、オンライン出願システムの参考文献入力欄に入力してください。 												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">学域</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学研究学域</td> <td>日本文学研究学域に関連するテーマを1つ取り上げ、考えるところを自由に述べなさい。</td> </tr> <tr> <td>日本史研究学域</td> <td>日本史研究学域に関連するテーマを1つ取り上げ、考えるところを自由に述べなさい。</td> </tr> <tr> <td>東アジア研究学域</td> <td>東アジア研究学域（及びその後の専攻での学び）において、あなた自身が研究したいテーマを一つ設定し、その研究を進めるために必要な調査および研究の計画を具体的に述べなさい。なお、調査とは、国内外の図書館などの利用、海外留学を通じた文献調査・フィールドワークなどを指します。</td> </tr> <tr> <td>国際文化学域</td> <td>国際文化学域の学びに関連するテーマで、今あなたがもっとも興味を持っていることについて、自由に述べなさい。</td> </tr> <tr> <td>地域研究学域</td> <td>特定の地域の特徴について、地図1枚と自分で撮影した景観写真2枚を用いて、レポートを作成してください。内容にそったレポートタイトルを自分でつけ、最初に明記すること。 また、使用した地図・写真を貼り付けたファイルをMicrosoft® Wordなどを用いて作成し、PDFにして提出すること。</td> </tr> </tbody> </table>	学域	テーマ	日本文学研究学域	日本文学研究学域に関連するテーマを1つ取り上げ、考えるところを自由に述べなさい。	日本史研究学域	日本史研究学域に関連するテーマを1つ取り上げ、考えるところを自由に述べなさい。	東アジア研究学域	東アジア研究学域（及びその後の専攻での学び）において、あなた自身が研究したいテーマを一つ設定し、その研究を進めるために必要な調査および研究の計画を具体的に述べなさい。なお、調査とは、国内外の図書館などの利用、海外留学を通じた文献調査・フィールドワークなどを指します。	国際文化学域	国際文化学域の学びに関連するテーマで、今あなたがもっとも興味を持っていることについて、自由に述べなさい。	地域研究学域	特定の地域の特徴について、地図1枚と自分で撮影した景観写真2枚を用いて、レポートを作成してください。内容にそったレポートタイトルを自分でつけ、最初に明記すること。 また、使用した地図・写真を貼り付けたファイルをMicrosoft® Wordなどを用いて作成し、PDFにして提出すること。
学域	テーマ												
日本文学研究学域	日本文学研究学域に関連するテーマを1つ取り上げ、考えるところを自由に述べなさい。												
日本史研究学域	日本史研究学域に関連するテーマを1つ取り上げ、考えるところを自由に述べなさい。												
東アジア研究学域	東アジア研究学域（及びその後の専攻での学び）において、あなた自身が研究したいテーマを一つ設定し、その研究を進めるために必要な調査および研究の計画を具体的に述べなさい。なお、調査とは、国内外の図書館などの利用、海外留学を通じた文献調査・フィールドワークなどを指します。												
国際文化学域	国際文化学域の学びに関連するテーマで、今あなたがもっとも興味を持っていることについて、自由に述べなさい。												
地域研究学域	特定の地域の特徴について、地図1枚と自分で撮影した景観写真2枚を用いて、レポートを作成してください。内容にそったレポートタイトルを自分でつけ、最初に明記すること。 また、使用した地図・写真を貼り付けたファイルをMicrosoft® Wordなどを用いて作成し、PDFにして提出すること。												

出願書類	学域	テーマ
	国際コミュニケーション学域	国際コミュニケーション学域の学びに関連するテーマで、今あなたがもっとも興味を持っていることについて、自由に述べなさい。
	言語コミュニケーション学域	ことばやコミュニケーションに関する既存の考えやイメージを一つ挙げなさい。その上で、あなた個人の具体的な体験などを踏まえて、それに対するあなた自身の考えを論じなさい。
	<p>イ 学域ごとの課題テーマに沿ったレポートに代えて、学域の学びに関連する探究学習の成果を提出する場合の、必要事項は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出することができるのは、志願者が個人で取り組んだ探究学習による成果のみです。グループによる成果に基づくものは提出することができません。 ・以下の(a)～(c)を1つにまとめた PDF ファイルと、(d)の PDF ファイルの2点を提出してください。 <ul style="list-style-type: none"> (a) 探究学習のテーマ (b) 探究学習の概要：テーマの設定に至った経緯、探究学習の成果を1,000字以内で記入してください。 (c) 発表などの実績：提出した探究学習の成果を発表した年月、発表会・報告会の名称、主催者名を記入してください。 (d) 成果物：論文、発表資料（ポスター、プレゼンテーション資料等）を PDF にして提出してください。 <p>② 入学後に探究したいテーマと学習・活動計画</p> <p>作成は自由書式です。Microsoft PowerPoint や Word 等のソフトウェアを使用して作成し、PDF にして提出してください。</p> <p>分量は、A4 判 2 枚以内です。Microsoft® PowerPoint 等のプレゼンテーションソフトで作成する場合、1 ページ当たりのスライド枚数は1枚としてください（1 ページに複数枚のスライドをまとめないでください）。</p> <p>上記①、②は、ともに以下の点に注意して作成してください。</p> <p>ア プロポーザルシートは、大学案内や文学部の WEB サイトの閲覧等を通して、文学部への理解を十分に深めた上で作成してください。</p> <p>イ 学習・活動計画に図表等を含める場合は、その図表等をソフトウェアで作成して貼付しても構いません。</p> <p>ウ 学習・活動計画とは単なる授業の履修計画ではありません。入学後に探究したいテーマを実現するための、自身の現状と大学のリソースと約4年という貴重な時間を有機的に活用した、きわめて具体的な計画を求めています。</p> <p>(4) 探究活動の成果に関する証明書（書式 A3-2） ※学域ごとの課題テーマに沿ったレポートに代えて、学域の学びに関連する探究学習の成果を提出する場合 本学入試情報サイトより PDF フォームを印刷し、必要事項を志願者本人が記入し、高等学校教員が署名、捺印したものを郵送してください。</p> <p>(5) 日本語学会主催「中高生日本語研究コンテスト」受賞結果 ※日本文学研究学域志願者のうち該当者のみ 日本語学会主催「中高生日本語研究コンテスト」に応募し、受賞した者は、表彰状をスキャンし、PDF にしたファイルと、日本語学会が受賞作品を公開している URL を提出してください。なお、提出できるのは、高校在籍時の受賞作品で、個人によるものに限ります。</p> <p>(6) 国際地理オリンピック第1次選抜結果 ※地域研究学域志願者のうち該当者のみ 「国際地理オリンピック」選抜大会に参加し、第1次選抜に合格した者は、「第1次選抜結果」の画像を PDF にしてオンラインで提出してください。</p> <p>(7) 活動報告書（書式 A3-3） ※言語コミュニケーション学域志願者のみ 本学入試情報サイトより PDF フォームを印刷し、以下のとおり必要事項を記入したものを郵送で提出してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 言語コミュニケーション学域の学びにつながるこれまでの活動歴（その実績または社会的貢献を含む）※を記入してください。A 欄の内容と一部重なっても構いません。 ② 団体活動の場合は、出願者本人の貢献度（役割、本人の実績）を明記してください。 ③ 活動を示す成果物や資料があれば、添付してください。活動を示す成果物や資料を添付できない場合は、記事・表彰状の写し、映像や写真、活動記録等でも構いません。 	

出願書類	<p>※ここでいう言語コミュニケーション学域の学びにつながる活動とは、言語表現活動やことばにかかわる全国大会水準のコンテスト（例：NHK 杯高校放送コンテスト、全国高等学校文芸コンクール、全国高等学校総合文化祭、言語学オリンピック等）における優秀な成績や受賞歴はもちろん、たとえば国内外、地域の継続的な異文化間交流や、外国人への日本語学習支援ボランティア、方言の保存活動といった、社会的にも学術的にも有意義で顕著な活動やその経験なども含まれます。</p>																																
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 書類選考（「エントリーシート」・「プロポーザルシート」等） 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 <注意事項> 第2次選考にかかわり事前準備が必要な資料は、志願者本人が作成したものに限り、作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>ア プレゼンテーションおよび質疑応答 「プロポーザルシート」に記入した「入学後に探究したいテーマと学習・活動計画」について、予め志願者本人がプレゼンテーション用の資料を作成し、それを用いてプレゼンテーションを行います（※国際コミュニケーション学域は、予め志願者本人が準備した資料を用いて、「プロポーザルシート」に記入した「課題テーマに沿ったレポート」の内容についてプレゼンテーションを行います）。</p> <p>プレゼンテーション終了後、発表内容に関する質疑応答を行います。 発表方法、使用機材、資料の形式等は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パソコン（Windows®のみ）によるプレゼンテーションに限り、ります。 ・ノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは、本学が用意したものを使用します。 ・使用可能ソフトは「Microsoft® PowerPoint 2021」または「Adobe Acrobat Reader」です。 ・ネットワークへの接続はできません。 ・画像、音声、動画データを「Microsoft® PowerPoint 2021」に貼り付けることは可能です。 ・発表用資料のデータファイルは、USBメモリ（Type-A または C）に保存して当日持参してください。 ・当日は、面接者用にスライドを印刷した資料を2部持参してください（A4縦、1ページあたり2スライドで印刷のこと）。 ・上記以外の物品は持込、使用できません（受験生用に印刷したスライドも持ち込めません）。 ・プレゼンテーション、質疑応答の時間およびプレゼンテーション、志願者が準備する資料の使用言語は、以下のとおりです。 <table border="1" data-bbox="432 1715 1417 1984"> <thead> <tr> <th>学域</th> <th>プレゼンテーション</th> <th>質疑応答</th> <th>使用言語</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本文学研究学域</td> <td>10分</td> <td>10分</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>日本史研究学域</td> <td>10分</td> <td>10分</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>東アジア研究学域</td> <td>10分</td> <td>10分</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>国際文化学域</td> <td>10分</td> <td>10分</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>地域研究学域</td> <td>10分</td> <td>10分</td> <td>日本語</td> </tr> <tr> <td>国際コミュニケーション学域</td> <td>10分（英語）</td> <td>10分（日本語）</td> <td>英語・日本語</td> </tr> <tr> <td>言語コミュニケーション学域</td> <td>10分</td> <td>10分</td> <td>日本語</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 個人面接（10分程度） 日本語で面接を行います。</p>	学域	プレゼンテーション	質疑応答	使用言語	日本文学研究学域	10分	10分	日本語	日本史研究学域	10分	10分	日本語	東アジア研究学域	10分	10分	日本語	国際文化学域	10分	10分	日本語	地域研究学域	10分	10分	日本語	国際コミュニケーション学域	10分（英語）	10分（日本語）	英語・日本語	言語コミュニケーション学域	10分	10分	日本語
学域	プレゼンテーション	質疑応答	使用言語																														
日本文学研究学域	10分	10分	日本語																														
日本史研究学域	10分	10分	日本語																														
東アジア研究学域	10分	10分	日本語																														
国際文化学域	10分	10分	日本語																														
地域研究学域	10分	10分	日本語																														
国際コミュニケーション学域	10分（英語）	10分（日本語）	英語・日本語																														
言語コミュニケーション学域	10分	10分	日本語																														
受験票について	第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。																																

デザイン・アート学部「総合評価方式（視覚表現型）」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>デザイン・アート学部は、学部の教育目標を達成するために、以下の能力・資質を有する者を求めます。</p> <p>1 知識・技能 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮し、フィジカルとデジタルに跨るデザイン・アートに関わる知識と技能を身につけるために、高等学校卒業相当の基礎学力を有している者</p> <p>2 思考力・判断力、表現力等の能力 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮するために、デザイン・アートに関わる知識と技能に基づく思考・意思決定・行動の実践に励む意欲を持つ者</p> <p>3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮して、豊かな文化・生活世界の新たな形成理念を構想し、他者との協働においてそれを具現化するための努力を惜しまない者</p>
<p>本入学試験の目的</p>	<p>構想力を重視の総合型選抜と位置づけており、面接時に「視覚表現」*を持参していただきます。エントリーシート等の出願書類の内容と、当日持参する視覚表現に関する質疑応答を含めた面接を通じて、アドミッション・ポリシーに適合する人材かどうかを判断します。 ※視覚表現とは、スケッチ、イラスト、写真、図、表など（いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問わない）の視覚に訴える表現を指します。</p>
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>特に設定なし</p>
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>(1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。</p> <p>(2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 A 欄…高校生活をはじめ、近年（直近3～5年程度）取り組んだ活動について、その具体的な内容、活動のプロセスと成果、得られた視点や知見などについて、800字以上、1,000字程度で記述してください。 ここで取り上げる近年取り組んだ活動は、学業、部活動など、広く学校外の活動、自分のみの活動でも他者との活動でも問題ありません。また、他者との活動での成果については、出願者本人の貢献度（団体の成果や結果向上につながった出願者本人の活動や団体内での役割）を具体的に明記してください。 B 欄…デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学後の将来ビジョンについて800字以上、1,000字程度で記述してください。</p> <p>(3) 視覚表現 出願締切日までに、以下の「視覚表現」テーマに基づき、A3サイズ用紙1枚に、スケッチ、イラスト、写真、図表などで作成（いずれも表現手段は、アナログ、デジタルを問いません）し、用紙をスキャン等でPDF形式にしたものをオンラインで提出してください。 「視覚表現」は第2次選考（面接）時に、持参（原本1部+複本2部*）してください。 ※立体的なものなど、コピー機で複写できないものは認められません。 *持参した視覚表現は試験当日に回収します。</p>

出願書類	<div style="text-align: center; background-color: #cccccc; padding: 5px;">「視覚表現」テーマ</div> <p>現代において、スマートフォンやSNSなどのデジタルデバイスは、わたしたちの集中力（アテンション）のあり方を大きく変えています。これらは、情報への迅速なアクセスや他者とのつながりを可能にし、知識や体験の幅を広げてきました。一方で、通知や情報の増加は集中を分断し、読書や映画鑑賞のように時間をかけてインプットする行為は難しくなりつつあります。また、こうした環境は、五感を通じて世界を捉える経験や、自然の中で得られる感覚とも距離を生み出しているかもしれません。</p> <p>しかし、この状況は単なる「集中力の低下」として捉えるべきでしょうか。それとも、「読む」「考える」「感じる」といった行為に加え、わたしたちがどのように世界を認識し、経験しているのかを問い直す契機と考えられるでしょうか。</p> <p>こうした前提を問い直したとき、関心の向け方やデジタルデバイスからの情報提示のあり方との関係、さらには身体や感覚を通じた世界の捉え方をどのように再設計できるでしょうか。現代的な環境を前提としながら、<u>人の思考や体験をより豊かにする道具、しくみ、あるいは空間のかたち</u>を構想してください。</p> <p>アドミッション・ポリシーを踏まえ、自身の問題意識に基づいて調査・考察を行い、デザイン・アートの観点から具体的な提案を示してください。</p> <p>* 出題の内容に関する質問にはお答えできません。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 書類選考 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 個人面接（1人あたり約20～25分） 「視覚表現」および「エントリーシート」等の出願書類をもとに面接を行い、質疑を通じて、アドミッション・ポリシーに適合する人材かどうか判断します。</p> <p>⑤ 第2次選考に持参するもの：「視覚表現」 原本1部+複本2部*を持参してください。 ※立体的なものなど、コピー機で複写できないものは認められません。 *持参した視覚表現は試験当日に回収します。</p> <p>(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、可否を決定します。</p>
受験票について	受験票を各自でA4サイズの紙に印刷したうえで持参してください。

デザイン・アート学部「総合評価方式（ポートフォリオ型）」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>デザイン・アート学部は、学部の教育目標を達成するために、以下の能力・資質を有する者を求めます。</p> <p>1 知識・技能 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮し、フィジカルとデジタルに跨るデザイン・アートに関わる知識と技能を身につけるために、高等学校卒業相当の基礎学力を有している者</p> <p>2 思考力・判断力、表現力等の能力 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮するために、デザイン・アートに関わる知識と技能に基づく思考・意思決定・行動の実践に励む意欲を持つ者</p> <p>3 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度 美的感性に裏打ちされた「問題解決力」「問い直し力」「共創力」「問題発見力」「創造的思考力」を総合的に発揮して、豊かな文化・生活世界の新たな形成理念を構想し、他者との協働においてそれを具現化するための努力を惜しまない者</p>
<p>本入学試験の目的</p>	<p>取り組んだ活動のコンセプトやプロセス、自身の役割などを「ポートフォリオ」*を通じて表現していただきます。「ポートフォリオ」を含むエントリーシートの内容と面接での質疑応答を通じてアドミッション・ポリシーに適合する人材かどうかを判断します。</p> <p>*ポートフォリオとは、デザイン、アートなどの制作活動や作品のみならず、探究学習や部活動、自主的な活動を含めた幅広い活動の実績について資料をまとめ、表現されたものを指します。</p>
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>特に設定なし</p>
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>(1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。</p> <p>(2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 デザイン・アート学部を志望する動機や入学後の学修計画、また大学入学後の将来ビジョンについて 800 字以上、1,000 字程度で記述してください。</p> <p>(3) ポートフォリオ オンライン出願システムにアップロードしてください。 本入学試験でのポートフォリオは、デザイン、アートなどの制作活動や作品のみならず、探究学習や部活動、その他の学校での活動、学校以外の自主的な活動、他者との活動など幅広い活動の実績をまとめて表現するものを指します。ポートフォリオの作成にあたっては、制作時期や活動時期（活動時期は問わない）を明記するだけでなく、その制作物の制作や活動を行うに至った動機や着眼点、制作や活動における課題や工夫したこと、最終的な成果や自己評価、その成果によって得られた新たな視点、受賞等をした場合は受賞歴などを記載してください。また、グループや他者との活動の場合、自身が担った役割を上記のポートフォリオ内に明記してください。 ポートフォリオのデータ形式は PDF、A4 サイズで 20 ページ程度、容量は 20MB まで、提出できるファイル数は 1 つです。なお、ポートフォリオ内にリンク等を設定し、外部のコンテンツ（Web サイト、動画等）を閲覧できる状態になっている場合でも、その外部コンテンツは評価対象外とします。</p>
<p>選考方法・試験日・試験会場</p>	<p>(1) 第 1 次選考 書類選考 出願書類を総合的に評価し、第 1 次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第 2 次選考 *第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。</p>

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>① 試験日：2026年12月12日（土）</p> <p>② 試験会場：立命館大学衣笠キャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/kinugasa/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが12月8日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 個人面接（1人あたり約20～25分） 「ポートフォリオ」および「エントリーシート」等の出願書類をもとに行います。「エントリーシート」に記載された本学部への志望動機や入学後の学修計画やビジョンを確認します。また、「ポートフォリオ」の制作活動や活動実績に繋がった動機、成果物の完成や実績を挙げるに至った過程や課題への対応、どのようなビジョンを持っていたのか、等について質疑応答を行います。</p> <p>(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>受験票を各自でA4サイズの紙に印刷したうえで持参してください。</p>

経営学部「英語重視方式」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>経営学部は、学部の教育目標を達成するために、以下の能力・資質を有するものを求めます</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経営学に強い関心を持ち、高い意欲と目的意識を持って学習を行おうとしている 2 学部の掲げる人材育成目的・教育目標を理解し、経営学部での勉学を強く志望している 3 広く高等学校卒業レベルの基礎学力を有している 4 大学での学びに必要な日本語運用能力を有している <p>また、各分野あるいは将来の進路に関わって、下記のような人材をより積極的に求めます</p> <ol style="list-style-type: none"> 5 経営学分野における高度な専門的能力を獲得し、戦略、マーケティング、組織、会計・ファイナンスの各分野で活躍をめざしている 6 会計分野における高度な専門的能力および関連する資格の獲得をめざしている 7 将来、広い意味での起業家（アントレプレナー）や事業の継承（承継）をめざしている 8 高い外国語運用能力を獲得し、将来、広く国際ビジネスの分野において活躍をめざしている 9 アジアビジネスに興味を持ち、将来、アジアを舞台に活躍をめざしている 																	
<p>本入学試験の目的</p>	<p>上記のアドミッション・ポリシーに基づき、特に本入学試験では、以下のような志願者を募集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校在学中、学習や各種活動（生徒会活動、課外活動、地域活動、国際交流等）に熱心に取り組み、それらを通じて英語運用能力、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力を身につけるとともに、立命館大学経営学部での強い学修動機を持ち、入学を熱望する者 2 入学後は、経営学部での学修と各種留学制度等を利用し、積極的に海外での学びを志向するとともに、卒業後、国際的視野で活躍するキャリアビジョンと可能性を持つ者 																	
<p>学部で定める 出願要件</p>	<p>以下のいずれかを出願時点で取得しており、証明書によってその級・スコアを証明できる者</p> <table border="1" data-bbox="392 907 1431 1272"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）</td> <td>2級以上かつCSEスコア2250点以上、または準1級以上（受験時期は問わない）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(2) TOEFL iBT®テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）</td> <td>3.5以上</td> </tr> <tr> <td>58点以上</td> </tr> <tr> <td>(3) TOEIC® Listening and Reading テスト</td> <td>650点以上</td> </tr> <tr> <td>(4) IELTS (Academic Module) （CDIも可）</td> <td>Overall Band Score 5.0 以上</td> </tr> <tr> <td>(5) TEAP（4技能）</td> <td>250点以上</td> </tr> <tr> <td>(6) GTEC</td> <td>1165点以上</td> </tr> <tr> <td>(7) Duolingo English Test</td> <td>90点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。 *TOEFL iBT®テストはTest Date スコアのみを採用します(MyBest®スコアは採用しません)。なお、出願要件のスコアは、上段は2026年1月21日以降に受験したもの、下段は2026年1月20日までに受験したものを指します。 *GTECはオフィシャルスコアに限ります。 *(2)～(7)は、出願期間最終日よりさかのぼって2年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。</p>	試験名称等	要件	(1) 実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）	2級以上かつCSEスコア2250点以上、または準1級以上（受験時期は問わない）	(2) TOEFL iBT®テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）	3.5以上	58点以上	(3) TOEIC® Listening and Reading テスト	650点以上	(4) IELTS (Academic Module) （CDIも可）	Overall Band Score 5.0 以上	(5) TEAP（4技能）	250点以上	(6) GTEC	1165点以上	(7) Duolingo English Test	90点以上
試験名称等	要件																	
(1) 実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）	2級以上かつCSEスコア2250点以上、または準1級以上（受験時期は問わない）																	
(2) TOEFL iBT®テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）	3.5以上																	
	58点以上																	
(3) TOEIC® Listening and Reading テスト	650点以上																	
(4) IELTS (Academic Module) （CDIも可）	Overall Band Score 5.0 以上																	
(5) TEAP（4技能）	250点以上																	
(6) GTEC	1165点以上																	
(7) Duolingo English Test	90点以上																	
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.49～51）」を確認してください。 (2) 志望理由書 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none"> ① あなたが経営学部国際経営学科で入学後に学びたいテーマと高等学校での活動を踏まえて志望理由を1,200字程度で入力してください。 ② 大学卒業後の国際的視野でのキャリアビジョンについての考えを1,200字程度で入力してください。 																	

出願書類	<p>(3) 出願者申告書 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>① 正課（学習面）の自己分析（取り組み状況や成果）を 400 字以内で入力してください。</p> <p>② 経営学部国際経営学科への志望動機を持つに至った高等学校在学中の各種活動経験（生徒会活動、課外活動、地域活動、国際交流等）を 400 字以内で入力してください。</p> <p>(4) 語学外部資格試験の証明書 以下の①～⑦のうち、いずれかを出願期間内にオンラインで提出してください。証明書が紙で発行される試験は、その証明書（氏名、受験日、スコア等を確認できるもの）のスキャンまたは写真をとり、PDF に変換して提出してください。</p> <table border="1" data-bbox="395 506 1422 1122"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> <th>提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 実用英語技能検定^{※1}</td> <td>「合格証明書」または「CSE スコア証明書」 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。</td> </tr> <tr> <td>② TOEFL iBT[®]テスト^{※2}</td> <td>「Test Taker Score Report」 *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>③ TOEIC[®] Listening and Reading Test ^{※3}</td> <td>「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS (Academic Module) ^{※4}</td> <td>「Test Report Form」 *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>⑤ TEAP (4 技能) ^{※1}</td> <td>「成績表 (スコア表記面)」</td> </tr> <tr> <td>⑥ GTEC^{※1}</td> <td>「Official Score Certificate」</td> </tr> <tr> <td>⑦ Duolingo English Test^{※5}</td> <td>「公式認定証」</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 紙で発行された証明書を PDF で提出した場合、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第 1 次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※2 TOEFL iBT[®]テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに、Official Score Report が試験実施機関（ETS）から本学へ直送されるよう、ETS にて申請してください（立命館大学の DI コード：0659）。</p> <p>※3 【日本国内で受験した方】 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、公式認定証（Official Score Certificate）のデータが試験実施機関から本学へ直送されるよう、申請を行ってください（立命館大学の申請コード：00036602）。</p> <p>【日本国外で受験した方】 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第 1 次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※4 IELTS のスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。 ・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第 1 次入学手続締切日までに申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。 <p>〔送付方法〕 電子送信 〔送付先機関名〕 Ritsumeikan University Office of Admissions 〔送付先住所〕 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan</p> <p>※5 本入学試験出願期間最終日までに本学が WEB 上で Duolingo English Test のスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。</p>	試験名称等	提出書類	① 実用英語技能検定 ^{※1}	「合格証明書」または「CSE スコア証明書」 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。	② TOEFL iBT [®] テスト ^{※2}	「Test Taker Score Report」 *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。	③ TOEIC [®] Listening and Reading Test ^{※3}	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」	④ IELTS (Academic Module) ^{※4}	「Test Report Form」 *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。	⑤ TEAP (4 技能) ^{※1}	「成績表 (スコア表記面)」	⑥ GTEC ^{※1}	「Official Score Certificate」	⑦ Duolingo English Test ^{※5}	「公式認定証」
試験名称等	提出書類																
① 実用英語技能検定 ^{※1}	「合格証明書」または「CSE スコア証明書」 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。																
② TOEFL iBT [®] テスト ^{※2}	「Test Taker Score Report」 *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。																
③ TOEIC [®] Listening and Reading Test ^{※3}	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」																
④ IELTS (Academic Module) ^{※4}	「Test Report Form」 *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。																
⑤ TEAP (4 技能) ^{※1}	「成績表 (スコア表記面)」																
⑥ GTEC ^{※1}	「Official Score Certificate」																
⑦ Duolingo English Test ^{※5}	「公式認定証」																

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>(1) 第1次選考 書類選考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。 ・志望理由書では、大学入学後の学習意欲・関心、大学卒業後のキャリアビジョンの考え方について評価します。 ・出願者申告書では、高等学校在学中の正課（学習面）の自己分析や各種活動実績について評価します。 <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法 個人面接（約15～20分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人面接は、出願書類（「志望理由書」・「出願者申告書」等）をもとに行います。 ・高等学校在学中の各種活動経験、志望動機、入学後に学びたいテーマ、大学卒業後のキャリアビジョン、経営学分野に関する興味・関心等について、日本語と英語で質疑応答を行います。 <p>(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、可否を決定します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。</p>

政策科学部「政策科学セミナー方式」

アドミッション・ポリシー	<p>政策科学部では、解決が必要とされている政策課題に対して、実践レベルに踏み込み、よりよい社会を創造するための学びを展開しています。こうした学びにチャレンジする学生を求めていることから、入学時点において以下の学力、関心を有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校などの教育によって修得した基礎的な学力を有していること 2 それらの知識に基づく問題解決のための思考や態度、能力習得に関心があること 3 広く社会的な課題の解決に向けた実践や構想に意欲があること
本入学試験の目的	<p>立命館大学政策科学部の「政策科学セミナー方式」入学試験は、本学政策科学部を志望するみなさんにかかれた AO 入試です。この試験は、現代において解決が迫られている様々な政策課題に独自の関心を持ち、そして「政策実践力」と「政策構想力」を身につけるための基礎能力（理解力、表現力、論理性、独創性）に優れている人材を、広く受け入れようとするものです。</p> <p>「政策科学セミナー方式」の第 1 次選考では、あらかじめ公表されたテーマについての講義を受講してもらい、レポート記述を通して総合的に評価します。第 2 次選考ではエントリーシートなどに基づいた面接と課されたテーマに関するグループ・ディスカッションにより、みなさんの意欲、個性、適性を確かめます。</p> <p>社会における様々な政策課題に対して実践的に考え、よりよい未来を創造しようとする意欲的で個性的なみなさんの出願を期待しています。</p>
学部で定める出願要件	特に設定なし
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 A 欄…政策科学部を志望する理由について入力してください。(1,000 字以内) B 欄…入学後に学びたい分野やテーマについて入力してください。(500 字以内) C 欄…卒業後の進路(就職や大学院進学など)についての希望を入力してください。(500 字以内)
選考方法・試験日・試験会場	<ol style="list-style-type: none"> (1) 第 1 次選考 書類選考および政策科学セミナー I で作成した講義に関するレポートを総合的に評価します。 <ol style="list-style-type: none"> ① 試験日：2026 年 9 月 27 日 (日) ② 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/ ③ 集合時刻：9：45 ④ 集合場所等：受験票発行日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 9 月 24 日 (木) までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。 ⑤ 選考方法 <ol style="list-style-type: none"> ア 書類選考 エントリーシートにより、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。 イ 政策科学セミナー I：「講義に関するレポート」 セミナーテーマ：「人を動かす政策（理論と実践）」 <ul style="list-style-type: none"> ・本学政策科学部教員による講義（約 50 分） ・質問時間（約 20 分） ・レポート作成（60 分） <p>政策科学部の教員が現在話題になっているテーマで講義を 50 分程度行います。講義受講の際は、メモを取ることができます。ただし、当日に配付される講義資料以外の資料の持</p>

<p>選考方法・試験日・試験会場</p>	<p>込みはできません。講義資料の一部を英語による表記とします。</p> <p>講義終了後に 20 分程度の質問時間を設けます。質問時間終了後、全員が講義内容に関する理解と意見について 60 分間でレポートを作成します。レポート作成時には、当日に配付する講義資料を参照することができます（講義資料の他にも、メモ用紙、レポート用紙を当日に配付します）。</p> <p>レポートでは、理解力、文章表現力、英語の読解力、統計資料等を読み解く数的処理能力などを評価します。</p> <p>(2) 第 2 次選考 *第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日 : 2026 年 10 月 18 日 (日)</p> <p>② 試験会場 : 立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/</p> <p>③ 集合時刻・場所等 : 第 1 次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 10 月 13 日 (火) までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア 個人面接 (約 10 分)</p> <p>個人面接は、「エントリーシート」をもとに行います。</p> <p>個人面接では、志望動機や政策科学部に対する興味・関心度・適性 (例 : 応答的的確性や、入学後の学びへの関心の高さ等) などを評価します。</p> <p>イ 政策科学セミナーⅡ : 「グループ・ディスカッション」</p> <p>グループ・ディスカッションテーマ : 「人を動かす政策 (提案と議論)」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学政策科学部教員と受験生複数名のグループで実施 ・本学政策科学部教員の司会による 60 分程度のグループ・ディスカッション <p>政策科学セミナーⅡのグループ・ディスカッションでは、論理的思考力、理解力、発想力、自己表現力、応答的的確性等を評価します。第 2 次選考の詳細は当日のガイダンスで説明します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>試験当日、受験票を各自で A4 サイズの紙に印刷したうえで持参してください。</p>

映像学部「プレゼンテーション方式（映像撮影型）」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>映像学部では、芸術（アート）的、経済（ビジネス）的、工学（テクノロジー）的な要素を備える様々な科目を通じて、映像に関する「理論」と「実践」を繰り返し学んでいきます。こうした学びの中で、多様化する映像を社会の様々な場面で活用できる「プロデューサー・マインド」を身につけ、未来の映像文化および映像産業を担う強い意志を持つ学生を求めます。具体的には、以下の資質を備えている学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 映像を学ぶことに関わる総合的な学力を備えている者 2 映像を表現し、理解するための知識と技能を身につける意欲を備えている者 3 映像を通じて広く人類と社会に貢献していく強い意思を備えている者
<p>本入学試験の目的</p>	<p>映像学部の AO 選抜入学試験である「プレゼンテーション方式（映像撮影型、絵コンテ作画型）」は、映像を多面的に評価または表現出来る能力に優れた人を受け入れるための入学試験であり、在学中、映像作品に関わる意欲が高く、さらに将来、映像関連分野で活躍することに強い意欲を持つ人の出願を歓迎します。</p> <p>この方式では、通常のペーパーテストでは測りにくい「映像に関する独創的な表現力」などを評価します。本入学試験は第1次選考と第2次選考で構成されています。第1次選考は書類選考を行います。第2次選考は出願書類の内容も含めた面接、選考当日に課されるテーマに基づいた創作物を作成する実技試験と創作物を用いたプレゼンテーションで行われます。</p> <p>また、第2次選考は創作の形式により2つのタイプがあります。ひとつは「映像撮影型」で、大学が準備する簡便な機器（タブレット端末、デジタルカメラなど）を実際に使って撮影を行います。もうひとつは「絵コンテ作画型」で、与えられた課題に対して絵コンテを作成します。いずれのタイプにおいても創作物のみならず、表現力や構想力、構成力、映像を本学で学ぶ意欲等が重視されます。</p> <p>出願時に、いずれのタイプの試験を受験するかを選択します。「映像撮影型」と「絵コンテ作画型」は併願できません。</p> <p>能力や意気込みを持った多くの方の出願を期待しています。</p>
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>特に設定なし</p>
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 <p>出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.49～51）」を確認してください。</p> (2) エントリーシート <p>オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。志願者本人が作成し、日本語で入力してください。</p> <p>A 欄…あなた自身が成長したと思うこれまでの映像に関わる経験について、具体的なエピソードを交え 800 字程度で入力してください。</p> <p>B 欄…A 欄の内容を踏まえ、映像に関わって、今後さらにどのように成長したいのかを 650 字程度で入力してください。</p> <p>C 欄…B 欄の成長のために、映像学部でどのように学びたいのか、科目名をあげて具体的な計画を 650 字程度で入力してください。</p> <p>作成にあたり、映像学部 HP (https://www.ritsumei.ac.jp/cias/admission/) に掲載している「映像学部カリキュラム・マップ」と「映像学部カリキュラム・ツリー」をしっかりと確認してください。</p> (3) 課題（物語制作） <p>オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。志願者本人が作成し、日本語で入力してください。また、提出された課題（物語制作）は返却しません。必ずコピーを取り本人控としてください。</p> <p>以下の設定をもとに物語を自分の考えで創作してください。</p>

出願書類	<p>【課題】</p> <p>映像作品化を前提に、アメリカ合衆国の画家エドワード・ホッパーが1942年に描いた《ナイトホークス》（英語: Nighthawks）の登場人物を選択し、その人物が店を訪れる以前のストーリーを自分で創作しなさい。ストーリーの国や時代は任意に変更してよい。</p> <p>注:《 》は作品名を示す。</p> <p>① 創作した物語にはタイトルを付けてください。</p> <p>② 物語の本文を800字程度で入力してください。</p> <p>③ 物語の一場面を表現する「写真」を、指定の用紙（書式A9）を印刷した紙に貼付し、郵送してください。「写真」は自身が撮影・印刷したもの以外は認めません。</p> <p>④ 「写真」について、どのような意図でどの場面の何を表現したか、200字程度で入力してください。</p> <p>⑤ 「写真」撮影における技術的な工夫を200字程度で入力してください。</p> <p>*①、②、④、⑤は、オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。</p> <p>*③は、指定の用紙（書式A9）を立命館大学入試情報サイトよりダウンロードし、印刷した紙に貼付して、郵送してください。</p>				
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考</p> <p>書類選考（「エントリーシート」、「課題（物語制作）」等） 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>「エントリーシート」では、過去の経験の多様性とこれまでの成長に対する自己評価、将来像の明確性、そこへ繋がる映像学部での学びへの意欲等が十分に表されているかを評価します。</p> <p>「課題（物語制作）」では、物語の構想力、構成力、文章力、「写真」における表現力等を評価します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>④ 選考方法</p> <table border="1" data-bbox="392 1234 1430 1852"> <tr> <td data-bbox="392 1234 560 1624">午前 120分程度</td> <td data-bbox="566 1234 1430 1624"> <p>大学が準備する簡便な機器（タブレット端末、デジタルカメラなど）での映像撮影およびその解説文章の作成</p> <p>ア 試験概要の説明 イ 課題の説明 ウ 実技</p> <p>・映像の撮影 *撮影機器は本学が準備したものを使用します。 撮影の条件（機器<操作方法を含む>、撮影可能なエリア等）については当日説明します。</p> <p>・撮影した映像の提出 ・撮影した映像についての解説文章作成</p> <p>撮影した映像と解説文章は、表現力、構想力、構成力、課題の内容把握と理解等を評価します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="392 1632 560 1852">午後 20分程度</td> <td data-bbox="566 1632 1430 1852"> <p>プレゼンテーションおよび個人面接</p> <p>プレゼンテーションは撮影された映像の内容ならびに解説文章などについて口頭形式で実施します。その後、出願書類の内容も含めて個人面接を行います。</p> <p>プレゼンテーションの評価基準は、創作物を明確に解説できているか、論理的に発表できているか、的確に質疑応答ができているか等とします。また面接では映像を本学で学ぶ強い意思を持っているか、的確に質疑応答ができているか等を評価します。</p> </td> </tr> </table>	午前 120分程度	<p>大学が準備する簡便な機器（タブレット端末、デジタルカメラなど）での映像撮影およびその解説文章の作成</p> <p>ア 試験概要の説明 イ 課題の説明 ウ 実技</p> <p>・映像の撮影 *撮影機器は本学が準備したものを使用します。 撮影の条件（機器<操作方法を含む>、撮影可能なエリア等）については当日説明します。</p> <p>・撮影した映像の提出 ・撮影した映像についての解説文章作成</p> <p>撮影した映像と解説文章は、表現力、構想力、構成力、課題の内容把握と理解等を評価します。</p>	午後 20分程度	<p>プレゼンテーションおよび個人面接</p> <p>プレゼンテーションは撮影された映像の内容ならびに解説文章などについて口頭形式で実施します。その後、出願書類の内容も含めて個人面接を行います。</p> <p>プレゼンテーションの評価基準は、創作物を明確に解説できているか、論理的に発表できているか、的確に質疑応答ができているか等とします。また面接では映像を本学で学ぶ強い意思を持っているか、的確に質疑応答ができているか等を評価します。</p>
午前 120分程度	<p>大学が準備する簡便な機器（タブレット端末、デジタルカメラなど）での映像撮影およびその解説文章の作成</p> <p>ア 試験概要の説明 イ 課題の説明 ウ 実技</p> <p>・映像の撮影 *撮影機器は本学が準備したものを使用します。 撮影の条件（機器<操作方法を含む>、撮影可能なエリア等）については当日説明します。</p> <p>・撮影した映像の提出 ・撮影した映像についての解説文章作成</p> <p>撮影した映像と解説文章は、表現力、構想力、構成力、課題の内容把握と理解等を評価します。</p>				
午後 20分程度	<p>プレゼンテーションおよび個人面接</p> <p>プレゼンテーションは撮影された映像の内容ならびに解説文章などについて口頭形式で実施します。その後、出願書類の内容も含めて個人面接を行います。</p> <p>プレゼンテーションの評価基準は、創作物を明確に解説できているか、論理的に発表できているか、的確に質疑応答ができているか等とします。また面接では映像を本学で学ぶ強い意思を持っているか、的確に質疑応答ができているか等を評価します。</p>				
受験票について	第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。				

映像学部「プレゼンテーション方式（絵コンテ作画型）」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>映像学部では、芸術（アート）的、経済（ビジネス）的、工学（テクノロジー）的な要素を備える様々な科目を通じて、映像に関する「理論」と「実践」を繰り返し学んでいきます。こうした学びの中で、多様化する映像を社会の様々な場面で活用できる「プロデューサー・マインド」を身につけ、未来の映像文化および映像産業を担う強い意志を持つ学生を求めます。具体的には、以下の資質を備えている学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 映像を学ぶことに関わる総合的な学力を備えている者 2 映像を表現し、理解するための知識と技能を身につける意欲を備えている者 3 映像を通じて広く人類と社会に貢献していく強い意思を備えている者
<p>本入学試験の目的</p>	<p>映像学部の AO 選抜入学試験である「プレゼンテーション方式（映像撮影型、絵コンテ作画型）」は、映像を多面的に評価または表現出来る能力に優れた人を受け入れるための入学試験であり、在学中、映像作品に関わる意欲が高く、さらに将来、映像関連分野で活躍することに強い意欲を持つ人の出願を歓迎します。</p> <p>この方式では、通常のペーパーテストでは測りにくい「映像に関する独創的な表現力」などを評価します。本入学試験は第 1 次選考と第 2 次選考で構成されています。第 1 次選考は書類選考を行います。第 2 次選考は出願書類の内容も含めた面接、選考当日に課されるテーマに基づいた創作物を作成する実技試験と創作物を用いたプレゼンテーションで行われます。</p> <p>また、第 2 次選考は創作の形式により 2 つのタイプがあります。ひとつは「映像撮影型」で、大学が準備する簡便な機器（タブレット端末、デジタルカメラなど）を実際に使って撮影を行います。もうひとつは「絵コンテ作画型」で、与えられた課題に対して絵コンテを作成します。いずれのタイプにおいても創作物のみならず、表現力や構想力、構成力、映像を本学で学ぶ意欲等が重視されます。</p> <p>出願時に、いずれのタイプの試験を受験するかを選択します。「映像撮影型」と「絵コンテ作画型」は併願できません。</p> <p>能力や意気込みを持った多くの方の出願を期待しています。</p>
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>特に設定なし</p>
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.49～51）」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。志願者本人が作成し、日本語で入力してください。 A 欄・・・あなた自身が成長したと思うこれまでの映像に関わる経験について、具体的なエピソードを交え 800 字程度で入力してください。 B 欄・・・A 欄の内容を踏まえ、映像に関わって、今後さらにどのように成長したいのかを 650 字程度で入力してください。 C 欄・・・B 欄の成長のために、映像学部でどのように学びたいのか、科目名をあげて具体的な計画を 650 字程度で入力してください。 作成にあたり、映像学部 HP (https://www.ritsumei.ac.jp/cias/admission/) に掲載している「映像学部カリキュラム・マップ」と「映像学部カリキュラム・ツリー」をしっかりと確認してください。 (3) 課題（物語制作） オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。志願者本人が作成し、日本語で入力してください。また、提出された課題（物語制作）は返却しません。必ずコピーを取り本人控としてください。 以下の設定をもとに物語を自分の考えで創作してください。

出願書類	<p>【課題】</p> <p>映像作品化を前提に、アメリカ合衆国の画家エドワード・ホッパーが1942年に描いた《ナイトホークス》（英語: Nighthawks）の登場人物を選択し、その人物が店を訪れる以前のストーリーを自分で創作しなさい。ストーリーの国や時代は任意に変更してよい。</p> <p>注:《 》は作品名を示す。</p> <p>① 創作した物語にはタイトルを付けてください。</p> <p>② 物語の本文を800字程度で入力してください。</p> <p>③ 物語の一場面を表現する「絵」を、指定の用紙（書式A9）を印刷した紙に貼付し、郵送してください。「絵」は自身で描いたもの以外は認めません。</p> <p>④ 「絵」について、どのような意図でどの場面の何を表現したか、200字程度で入力してください。</p> <p>⑤ 「絵」の作成における技術的な工夫を200字程度で入力してください。</p> <p>*①、②、④、⑤は、オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。</p> <p>*③は、指定の用紙（書式A9）を立命館大学入試情報サイトよりダウンロードし、印刷した紙に貼付して、郵送してください。</p>				
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考</p> <p>書類選考（「エントリーシート」、「課題（物語制作）」等） 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>「エントリーシート」では、過去の経験の多様性とこれまでの成長に対する自己評価、将来像の明確性、そこへ繋がる映像学部での学びへの意欲等が十分に表されているかを評価します。</p> <p>「課題（物語制作）」では、物語の構想力、構成力、文章力、「絵」における表現力等を評価します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学大阪いばらきキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/oic/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法</p> <table border="1" data-bbox="395 1240 1426 1704"> <tr> <td data-bbox="395 1240 560 1473">午前 120分程度</td> <td data-bbox="564 1240 1426 1473"> <p>与えられた課題に対する絵コンテの作成</p> <p>ア 試験概要の説明</p> <p>イ 課題の説明</p> <p>ウ 実技</p> <p>・絵コンテの作画</p> <p>絵コンテは、表現力、構想力、構成力、課題の内容把握と理解等を評価します。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="395 1480 560 1704">午後 20分程度</td> <td data-bbox="564 1480 1426 1704"> <p>プレゼンテーションおよび個人面接</p> <p>プレゼンテーションは作成した絵コンテについて口頭形式で実施します。その後、出願書類の内容も含めて個人面接を行います。</p> <p>プレゼンテーションの評価基準は、創作物を明確に解説できているか、論理的に発表できているか、的確に質疑応答ができているか等とします。また面接では映像を本学で学ぶ強い意思を持っているか、的確に質疑応答ができているか等を評価します。</p> </td> </tr> </table>	午前 120分程度	<p>与えられた課題に対する絵コンテの作成</p> <p>ア 試験概要の説明</p> <p>イ 課題の説明</p> <p>ウ 実技</p> <p>・絵コンテの作画</p> <p>絵コンテは、表現力、構想力、構成力、課題の内容把握と理解等を評価します。</p>	午後 20分程度	<p>プレゼンテーションおよび個人面接</p> <p>プレゼンテーションは作成した絵コンテについて口頭形式で実施します。その後、出願書類の内容も含めて個人面接を行います。</p> <p>プレゼンテーションの評価基準は、創作物を明確に解説できているか、論理的に発表できているか、的確に質疑応答ができているか等とします。また面接では映像を本学で学ぶ強い意思を持っているか、的確に質疑応答ができているか等を評価します。</p>
午前 120分程度	<p>与えられた課題に対する絵コンテの作成</p> <p>ア 試験概要の説明</p> <p>イ 課題の説明</p> <p>ウ 実技</p> <p>・絵コンテの作画</p> <p>絵コンテは、表現力、構想力、構成力、課題の内容把握と理解等を評価します。</p>				
午後 20分程度	<p>プレゼンテーションおよび個人面接</p> <p>プレゼンテーションは作成した絵コンテについて口頭形式で実施します。その後、出願書類の内容も含めて個人面接を行います。</p> <p>プレゼンテーションの評価基準は、創作物を明確に解説できているか、論理的に発表できているか、的確に質疑応答ができているか等とします。また面接では映像を本学で学ぶ強い意思を持っているか、的確に質疑応答ができているか等を評価します。</p>				
受験票について	第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。				

経済学部「英語重視方式」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>経済学部は、経済学を基軸に社会科学を総合的に学ぶことで、多様性理解力とグローバルな視野を有し、経済センスに裏打ちされた論理的思考力をもって経済社会の諸課題に取り組み、その解決に貢献できる人材を育成することを目的としています。こうした人材育成目的に向けて設定された教育目標とカリキュラムで学ぶため、入学時点において以下の学力、意欲、興味を有することを求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経済・社会の問題を分析するために必要な基礎学力 2 経済・社会の問題に対する関心と問題解決に主体的に取り組む意欲 3 他者と協力しながら、ものごとに取り組む意欲 4 論理的なものの方・考え方に対する興味 																	
<p>本入学試験の目的</p>	<p>上記のアドミッション・ポリシーに基づき、特に本入学試験では、以下のような志願者を募集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校在学中、学習や各種活動（生徒会活動、課外活動、地域活動、国際交流等）に熱心に取り組む、それらを通じて外国語運用能力、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力を身につけるとともに、立命館大学経済学部での強い学修動機を持ち、入学を熱望する者 2 入学後は、経済学部での学修と各種留学制度等を利用し、積極的に海外での学びを志向するとともに、卒業後、国際的視野で活躍するキャリアビジョンと可能性を持つ者 																	
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>以下のいずれかを出願時点で取得しており、証明書によってその級・スコアを証明できる者</p> <table border="1" data-bbox="395 792 1428 1095"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)</td> <td>2 級以上 (受験時期は問わない)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(2) TOEFL iBT® テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)</td> <td>3.5 以上</td> </tr> <tr> <td>58 点以上</td> </tr> <tr> <td>(3) TOEIC® Listening and Reading テスト</td> <td>550 点以上</td> </tr> <tr> <td>(4) IELTS (Academic Module) (CDI も可)</td> <td>Overall Band Score 4.5 以上</td> </tr> <tr> <td>(5) TEAP (4 技能)</td> <td>250 点以上</td> </tr> <tr> <td>(6) GTEC</td> <td>960 点以上</td> </tr> <tr> <td>(7) Duolingo English Test</td> <td>90 点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>*TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL® Essentials™ Test、TOEIC® IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。 *TOEFL iBT® テストは Test Date スコアのみを採用します (MyBest® スコアは採用しません)。なお、出願要件のスコアは、上段は 2026 年 1 月 21 日以降に受験したもの、下段は 2026 年 1 月 20 までに受験したものを指します。 *GTEC はオフィシャルスコアに限りません。 *(2)~(7)は、出願期間最終日よりさかのぼって 2 年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。</p>	試験名称等	要件	(1) 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	2 級以上 (受験時期は問わない)	(2) TOEFL iBT® テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)	3.5 以上	58 点以上	(3) TOEIC® Listening and Reading テスト	550 点以上	(4) IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 4.5 以上	(5) TEAP (4 技能)	250 点以上	(6) GTEC	960 点以上	(7) Duolingo English Test	90 点以上
試験名称等	要件																	
(1) 実用英語技能検定 (CBT、S-CBT も可)	2 級以上 (受験時期は問わない)																	
(2) TOEFL iBT® テスト (上段は 1-6 スケール、下段は 0-120 スケール)	3.5 以上																	
	58 点以上																	
(3) TOEIC® Listening and Reading テスト	550 点以上																	
(4) IELTS (Academic Module) (CDI も可)	Overall Band Score 4.5 以上																	
(5) TEAP (4 技能)	250 点以上																	
(6) GTEC	960 点以上																	
(7) Duolingo English Test	90 点以上																	
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限りません。高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49~51)」を確認してください。 (2) 志望理由書 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 <ol style="list-style-type: none"> ① あなたが経済学部経済学科国際専攻で入学後に学びたいテーマと、本入試方式への出願に至った動機を含め、志望理由を 1,800 字程度で入力してください。なお、入学後に学びたいテーマについては、具体的に説明したうえで、その事柄に対するあなたの考えを論理的に説明して下さい。参考とした文献は適切に引用し、最下部に「文献リスト」として明示して下さい。文献リストは字数に含みません。 ② 大学卒業後の国際的視野での理想とする自らの将来像についての考えを①を踏まえた上で、1,200 字程度で入力してください。参考とした文献がある場合、最下部に「文献リスト」として明示して下さい。文献リストは字数に含みません。 																	

出願書類	<p>(3) 出願者申告書 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。以下の2点についてそれぞれ500字程度で入力してください。</p> <p>① 学習面での取り組み状況や成果を踏まえた自己分析 ② 経済学部経済学科国際専攻への志望動機を持つに至った各種活動経験（生徒会活動、課外活動、地域活動、国際交流等）</p> <p>(4) 語学外部資格試験の証明書 以下の①～⑦のうち、いずれかの証明書を出願期間内にオンラインで提出してください。証明書が紙で発行される試験は、その証明書（氏名、受験日、スコア等を確認できるもの）のスクリーンまたは写真をとり、PDFに変換して提出してください。</p> <table border="1" data-bbox="395 510 1431 1144"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> <th>提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 実用英語技能検定^{※1}</td> <td>合格証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面のPDFファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。</td> </tr> <tr> <td>② TOEFL iBT[®]テスト^{※2}</td> <td>Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>③ TOEIC[®] Listening and Reading テスト^{※3}</td> <td>「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS (Academic Module) ^{※4}</td> <td>Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>⑤ TEAP (4技能) ^{※1}</td> <td>成績表 (スコア表記面)</td> </tr> <tr> <td>⑥ GTEC^{※1}</td> <td>Official Score Certificate</td> </tr> <tr> <td>⑦ Duolingo English Test^{※5}</td> <td>公式認定証</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 紙で発行された証明書をPDFで提出した場合、本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※2 TOEFL iBT[®]テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに、Official Score Report が試験実施機関（ETS）から本学へ直送されるよう、ETSにて申請してください（立命館大学のDIコード：0659）。</p> <p>※3 【日本国内で受験した方】 本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、公式認定証（Official Score Certificate）のデータが試験実施機関から本学へ直送されるよう、申請を行ってください（立命館大学の申請コード：00036602）。</p> <p>【日本国外で受験した方】 本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※4 IELTS のスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。 ・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第1次入学手続締切日までに申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。 [送付方法] 電子送信 [送付先機関名] Ritsumeikan University Office of Admissions [送付先住所] 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan <p>※5 出願期間最終日までに本学がWEB上でDuolingo English Testのスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。</p>	試験名称等	提出書類	① 実用英語技能検定 ^{※1}	合格証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面のPDFファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。	② TOEFL iBT [®] テスト ^{※2}	Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。	③ TOEIC [®] Listening and Reading テスト ^{※3}	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」	④ IELTS (Academic Module) ^{※4}	Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。	⑤ TEAP (4技能) ^{※1}	成績表 (スコア表記面)	⑥ GTEC ^{※1}	Official Score Certificate	⑦ Duolingo English Test ^{※5}	公式認定証
試験名称等	提出書類																
① 実用英語技能検定 ^{※1}	合格証明書 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面のPDFファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。																
② TOEFL iBT [®] テスト ^{※2}	Test Taker Score Report *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。																
③ TOEIC [®] Listening and Reading テスト ^{※3}	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」																
④ IELTS (Academic Module) ^{※4}	Test Report Form *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。																
⑤ TEAP (4技能) ^{※1}	成績表 (スコア表記面)																
⑥ GTEC ^{※1}	Official Score Certificate																
⑦ Duolingo English Test ^{※5}	公式認定証																

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<p>(1) 第1次選考 書類選考（「志望理由書」・「出願者申告書」等） 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。 志望理由書では、大学入学後の学習意欲・関心、大学卒業後の理想とする自らの将来像の考え方について評価します。とくに、入学後に学びたいテーマを具体的かつ論理的に、「文献リスト」を用いて説明することを求めます。 出願者申告書では、学習面の自己分析や各種活動実績について評価します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>④ 選考方法 個人面接（約20～30分） 個人面接は、出願書類（「志望理由書」・「出願者申告書」等）をもとに行います。 志望動機、各種活動経験、入学後に学びたいテーマ、大学卒業後の理想とする自らの将来像、経済学分野に関する興味・関心等について質疑応答を行います。なお、大学卒業後の理想とする自らの将来像等について、一部英語での質疑応答を行います。</p> <p>(3) 最終可否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、可否を決定します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>第2次選考当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。</p>

スポーツ健康科学部「CREA方式（グローバル・アスレティックトレーニング型）」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>スポーツ健康科学部では、以下のような素養を有した学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 論理的に考える基礎的素養を身につけ、スポーツ健康科学分野を学ぶために必要な学力を有する学生 2 多様な価値観を持った人々及び異分野の人々と融合した学びに、意欲的に取り組むことができる学生 3 社会課題の解決及び社会貢献のために、スポーツ健康科学分野の学びに主体的に挑戦する意志を持つ学生 4 自身の持ち味を理解し、自身の持っている人間的魅力を発揮する意欲を持つ学生 																
<p>本入学試験の目的</p>	<p>本入学試験の目的は、以下の点について確認することです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ健康科学部の人材育成のビジョンである「CREA」^{※1}やアドミッション・ポリシーを理解した上で、強い学習意欲を有し、主体的に挑戦する意志を持っているか 2 本学部独自の留学プログラムである「GATプログラム」^{※2}への参加を希望し、スポーツ健康科学部での学びを国際的に発信する意欲と素養や、基礎的な教養および知的好奇心に優れているか <p>※1 CREAとはイタリア語で「創造」を意味し、人材育成目的を成し遂げるためのビジョンとして、「Collaboration（異分野を紡ぐ）」「Resiliency（主体的に挑む）」「Edge（智を極む）」「Attraction（ひとと組織が輝く）」という頭文字に想いを込めたものです。</p> <p>※2 GATプログラムとは、The Commission on Accreditation of Athletic Training Education（CAATE）公認のカリキュラムを備えた大学院を持つ米国の大学と提携し開発した、スポーツ健康科学部独自のプログラムです。提携先の大学院に留学し修士号を取得することで、The Board of Certification, Inc（BOC）によるATC（Certified Athletic Trainer・米国公認アスレティックトレーナー）の資格認定試験の受験資格が得られます。プログラムへの参加要件や内容等、詳細については、本学部公式WEBサイト内の「グローバル・アスレティックトレーニング（GAT）プログラム」紹介ページ（https://www.ritsumeai.ac.jp/shs2022/education/program/gat.html）を参照してください。</p> <p>なお、入学後はGATプログラム参加のための必修科目の履修を前提とします。</p> <p>出願にあたっては、書籍「グローバル・アスレティックトレーナーがつくるスポーツの未来のかたち」（2020、立命館大学スポーツ健康科学部 GATプログラム（編）、ISBN-10: 477103351X、ISBN-13: 978-4771033511）を熟読する事を強く推奨します。</p>																
<p>学部で定める出願要件</p>	<p>(1) スポーツ健康科学部へ入学後、「グローバル・アスレティックトレーニング（GAT）プログラム」への参加を強く希望する者</p> <p>(2) 以下のいずれかを出願時点で取得しており、証明書によってその級・スコアを証明できる者</p> <table border="1" data-bbox="395 1352 1426 1655"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> <th>要件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）</td> <td>2級以上（受験時期を問わない）</td> </tr> <tr> <td>② TOEFL iBT[®]テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）</td> <td>3.0以上 57点以上</td> </tr> <tr> <td>③ TOEIC[®] Listening and Reading テスト</td> <td>550点以上</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS（Academic Module）（CDIも可）</td> <td>Overall Band Score 4.5以上</td> </tr> <tr> <td>⑤ TEAP（4技能）</td> <td>250点以上</td> </tr> <tr> <td>⑥ GTEC</td> <td>1050点以上</td> </tr> <tr> <td>⑦ Duolingo English Test</td> <td>90点以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>*TOEFL iBT[®] Home Edition、TOEFL[®] Essentials[™] Test、TOEIC[®] IP テスト、IELTS Online、IELTS One Skill Retake は対象としません。</p> <p>*TOEFL iBT[®]テストは Test Date スコアのみを採用します（MyBest[®]スコアは採用しません）。なお、出願要件のスコアは、上段は2026年1月21日以降に受験したもの、下段は2026年1月20日までに受験したものを指します。</p> <p>*GTECはオフィシャルスコアに限ります。</p> <p>*②～⑦は、出願期間最終日よりさかのぼって2年以内に受験し、出願期間中に必要書類を提出できるものを有効とします。</p>	試験名称等	要件	① 実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）	2級以上（受験時期を問わない）	② TOEFL iBT [®] テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）	3.0以上 57点以上	③ TOEIC [®] Listening and Reading テスト	550点以上	④ IELTS（Academic Module）（CDIも可）	Overall Band Score 4.5以上	⑤ TEAP（4技能）	250点以上	⑥ GTEC	1050点以上	⑦ Duolingo English Test	90点以上
試験名称等	要件																
① 実用英語技能検定（CBT、S-CBTも可）	2級以上（受験時期を問わない）																
② TOEFL iBT [®] テスト （上段は1-6スケール、下段は0-120スケール）	3.0以上 57点以上																
③ TOEIC [®] Listening and Reading テスト	550点以上																
④ IELTS（Academic Module）（CDIも可）	Overall Band Score 4.5以上																
⑤ TEAP（4技能）	250点以上																
⑥ GTEC	1050点以上																
⑦ Duolingo English Test	90点以上																
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p>																

出願書類	<p>(1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。</p> <p>(2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 「立命館大学スポーツ健康科学部および GAT プログラムを志望する理由を、640 字以上 800 字以内の日本語で入力してください。」</p> <p>(3) 課題論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 「スポーツ健康科学部へ入学後、アスレティックトレーナーとしてグローバルな視野に立ち、国際的な舞台においてリーダーシップを発揮するために、これまでの活動や経験を踏まえて、具体的にどのような内容の学びと活動を推し進めたいと考えているか 1,600 字以上 2,000 字以内の日本語で入力してください。テーマと内容に関しては、学術的に高度なものを含む必要はなく、現時点の知識や関心、入学後に学びたいと思う内容や活動スタイル等を、自分の意見に基づいて論述してください。また、上記の日本語での記述内容を 50words 以内の英語にまとめて入力してください。」 *課題論文作成の際に使用した参考文献はオンライン出願システムの参考文献入力欄に入力してください。 *統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDF データをオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word 等のソフトウェアでの作成も可）。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。</p> <p>(4) 語学外部資格試験の証明書 以下の①～⑦のうち、いずれか 1 つをオンラインで提出してください。証明書が紙で発行される試験は、その証明書（氏名、受験日、スコア等を確認できるもの）のスキャンまたは写真を取り、PDF に変換して提出してください。</p> <table border="1" data-bbox="395 1160 1430 1776"> <thead> <tr> <th>試験名称等</th> <th>提出書類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 実用英語技能検定*1</td> <td>「合格証明書」 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。</td> </tr> <tr> <td>② TOEFL iBT®テスト*2</td> <td>「Test Taker Score Report」 *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>③ TOEIC® Listening and Reading Test *3</td> <td>「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」</td> </tr> <tr> <td>④ IELTS (Academic Module) *4</td> <td>「Test Report Form」 *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。</td> </tr> <tr> <td>⑤ GTEC*1</td> <td>「Official Score Certificate」</td> </tr> <tr> <td>⑥ TEAP (4 技能) *1</td> <td>「成績表 (スコア表記面)」</td> </tr> <tr> <td>⑦ Duolingo English Test*5</td> <td>「公式認定証」</td> </tr> </tbody> </table> <p>*1 紙で発行された証明書を PDF で提出した場合、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第 1 次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>*2 TOEFL iBT®テストのスコアを提出する者は、本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに、Official Score Report が試験実施機関 (ETS) から本学へ直送されるよう、ETS にて申請してください（立命館大学の DI コード：0659）。</p> <p>*3 【日本国内で受験した方】 本入学試験合格後、第 1 次入学手続締切日までに「公開テスト スコア確認サービス」を利用し、公式認定証 (Official Score Certificate) のデータが試験実施機関から本学へ直送</p>	試験名称等	提出書類	① 実用英語技能検定*1	「合格証明書」 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。	② TOEFL iBT®テスト*2	「Test Taker Score Report」 *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。	③ TOEIC® Listening and Reading Test *3	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」	④ IELTS (Academic Module) *4	「Test Report Form」 *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。	⑤ GTEC*1	「Official Score Certificate」	⑥ TEAP (4 技能) *1	「成績表 (スコア表記面)」	⑦ Duolingo English Test*5	「公式認定証」
試験名称等	提出書類																
① 実用英語技能検定*1	「合格証明書」 *デジタル証明書を提出する場合は、オンライン出願システムに、「デジタル証明書プレビュー画面の PDF ファイル」をアップロードしてください。またデジタル証明書共有キーを入力してください。 *紙で発行された証明書を提出する場合には、和文または英文のどちらかを提出してください。																
② TOEFL iBT®テスト*2	「Test Taker Score Report」 *オンライン出願システムに Appointment Number を入力してください。																
③ TOEIC® Listening and Reading Test *3	「Official Score Certificate」もしくは、「Digital Official Score Certificate」																
④ IELTS (Academic Module) *4	「Test Report Form」 *オンライン出願システムに Test Report Form Number を入力してください。																
⑤ GTEC*1	「Official Score Certificate」																
⑥ TEAP (4 技能) *1	「成績表 (スコア表記面)」																
⑦ Duolingo English Test*5	「公式認定証」																

出願書類	<p>されるよう、申請を行ってください（立命館大学の申請コード：00036602）。</p> <p>【日本国外で受験した方】</p> <p>本入学試験合格後、第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「第1次入学手続要項」でお知らせします。</p> <p>※4 IELTS のスコアを提出する者は、本入学試験合格後、以下のいずれかの手続を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1次入学手続締切日までに証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。 ・証明書を試験実施機関から大学への直送で提出する場合は、第1次入学手続締切日までに申請してください。申請の際は、送付方法および送付先を以下のとおり指定してください。 <p>〔送付方法〕 電子送信</p> <p>〔送付先機関名〕 Ritsumeikan University Office of Admissions</p> <p>〔送付先住所〕 56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto, 603-8346, Japan</p> <p>※5 出願期間最終日までに本学が WEB 上で Duolingo English Test のスコアレポートを確認できるように手続を行ってください。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 書類選考</p> <p>出願書類により選考を行い、総合的に評価したうえで、第1次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に、以下のとおり実施します。</p> <p>① 試験日：2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第1次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア 「プレゼンテーション用資料」の作成（60分）</p> <p>スポーツ健康科学分野に関する英語の文章（1問につき、400～600words程度）を読み、英語による資料を作成します。</p> <p>【「プレゼンテーション用資料」の作成方法】</p> <p>A4サイズの紙に、手書きで「プレゼンテーション用資料」を作成します。枚数は1枚以上3枚以下とし、片面のみ利用可とします。ペンで清書することとします。</p> <p>*「プレゼンテーション用資料」の作成に必要な白紙および筆記用具（ペン）は大学側で準備します。</p> <p>イ プレゼンテーション（10分）</p> <p>プレゼンテーションでは、アで準備した「プレゼンテーション用資料」を用いて、面接を担当する教員の前で日本語によるプレゼンテーションを行います。これを通して、英語の文章の読解力および作文力、日本語による説明能力を評価します。</p> <p>【プレゼンテーション方法】</p> <p>書画カメラ（OHC）を用いて、「プレゼンテーション用資料」をスクリーンに投影しながらプレゼンテーションを行います。</p> <p>*プレゼンテーション開始前の機器準備操作は大学側で行います。</p> <p>ウ 個人面接（約10分）</p> <p>プレゼンテーション内容をもとに質疑応答を行います。また、出願書類（「エントリーシート」等）の内容も踏まえ、質疑応答の的確性や入学後の学びへの関心の高さ等を評価します。なお、個人面接は日本語で実施します。</p>
受験票について	第2次選考当日、受験票は紙面に印刷して持参してください。印刷サイズは問いません。

スポーツ健康科学部「CREA方式（教員熱望型）」

アドミッション・ポリシー	<p>スポーツ健康科学部では、以下のような素養を有した学生を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 論理的に考える基礎的素養を身につけ、スポーツ健康科学分野を学ぶために必要な学力を有する学生 2 多様な価値観を持った人々及び異分野の人々と融合した学びに、意欲的に取り組むことができる学生 3 社会課題の解決及び社会貢献のために、スポーツ健康科学分野の学びに主体的に挑戦する意志を持つ学生 4 自身の持ち味を理解し、自身の持っている人間的魅力を発揮する意欲を持つ学生
本入学試験の目的	<p>本入学試験の目的は、以下の点について確認することです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ健康科学部の人材育成のビジョンである「CREA」^{*1}やアドミッション・ポリシーを理解した上で、強い学習意欲を有し、主体的に挑戦する意志を持っているか 2 高度な専門性を有した保健体育科教員^{*2}を目指す高い学習意欲を有し、それを行動に移すことができるか <p>※1 CREAとはイタリア語で「創造」を意味し、人材育成目的を成し遂げるためのビジョンとして、「Collaboration（異分野を紡ぐ）」「Resiliency（主体的に挑む）」「Edge（智を極む）」「Attraction（ひとと組織が輝く）」という頭文字に想いを込めたものです。</p> <p>※2 スポーツ健康科学部では、中学校教諭一種免許状（保健体育）および高等学校教諭一種免許状（保健体育）を取得可能です。また、これらに加えて、諸条件を満たした場合、小学校教諭免許状が取得可能なプログラムも有しています。なお、入学後は本学部で保健体育科教員を熱望する学生として、教職課程科目を履修すること、また『教員養成特別プログラム』の履修モデルに沿った科目の履修を行うことを前提とします。教職課程科目については、立命館大学教職課程のホームページ (https://www.ritsumei.ac.jp/kyoshoku/) を参照してください。</p>
学部で定める出願要件	<ol style="list-style-type: none"> (1) スポーツ健康科学部へ入学後、教職課程科目を履修し、卒業後の進路として教員を希望する者 (2) 以下の要件を満たす者 <ul style="list-style-type: none"> <高等学校等卒業生> 文部科学省が定める高等学校学習指導要領に基づく課程の第1学年から第3学年修了時までの「全体の学習成績の状況」が5段階評価で「3.5」以上の者 <高等学校等卒業見込者> 文部科学省が定める高等学校学習指導要領に基づく課程の第1学年から第3学年1学期終了時までの「全体の学習成績の状況」が5段階評価で「3.5」以上の者 <p>*2 学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。</p> <p>*高等学校在籍期間中に留学した場合は、外国の学校に在籍または留学していた期間中の修得単位の成績が各科目の評定として記載された調査書を提出してください。</p>
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.49～51）」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 「あなたが教員を志望する理由を具体的に述べ、教員になるために立命館大学スポーツ健康科学部で学びたい理由を1,120字以上1,400字以内で入力してください。」 (3) 課題論文 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。

出願書類	<p>「スポーツ健康科学部のみならず、立命館大学で学ぶということを踏まえたうえで、あなたが教員になりたいという熱意を、下記の観点ごとに 640 字以上 800 字以内で入力してください。」</p> <p>① あなたがなりたい教師像</p> <p>② ①の教師になるために必要な資質</p> <p>③ ①および②を踏まえたうえで、教師という職業を通じ、どのように社会貢献するのか</p> <p>【注意事項】</p> <p>エントリーシートの内容と課題論文の内容が可能な限り重複しないようにしてください。</p> <p>*課題論文作成の際に使用した参考文献はオンライン出願システムの参考文献入力欄に入力してください。</p> <p>*統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDF データをオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word 等のソフトウェアでの作成も可）。論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第 1 次選考 書類選考 出願書類により選考を行い、総合的に評価したうえで、第 1 次選考の可否を決定します。</p> <p>(2) 第 2 次選考 *第 1 次選考の合格者のみを対象に実施します。</p> <p>① 試験日：2026 年 10 月 18 日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第 1 次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 10 月 13 日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア 「プレゼンテーション用資料」の作成（60 分） 教員としての専門性を問われる保健体育科の内容および授業実施に関する資質・能力を確認するため、高等学校で用いる「保健体育」の教科書の「保健編」・「体育編」の内容から設問します。両領域の内容をしっかりと学修してきたうえで、自身がその過程で得た知識や考えを用いながら、以下のイにて使用する「プレゼンテーション用資料」を作成します。</p> <p>【「プレゼンテーション用資料」の作成方法】</p> <p>A4 サイズの紙に、手書きで「プレゼンテーション用資料」を作成します。枚数は 1 枚以上 3 枚以下とし、片面のみ利用可とします。ペンで清書することとします。</p> <p>*「プレゼンテーション用資料」の作成に必要な白紙および筆記用具（ペン）は大学側で準備します。</p> <p>イ プレゼンテーション（5 分） プレゼンテーションでは、アで準備した「プレゼンテーション用資料」を用いて、面接を担当する教員の前でプレゼンテーションを行います。</p> <p>【プレゼンテーション方法】</p> <p>書画カメラ（OHC）を用いて、「プレゼンテーション用資料」をスクリーンに投影しながらプレゼンテーションを行います。</p> <p>*プレゼンテーション開始前の機器準備操作は大学側で行います。</p> <p>ウ 個人面接（約 15 分） プレゼンテーション内容をもとに質疑応答を行います。また、出願書類（「エントリーシート」等）の内容も踏まえ、保健体育教員を目指す意欲、社会性、表現力について確認します。</p>
受験票について	第 2 次選考当日、受験票は紙面に印刷して持参してください。印刷サイズは問いません。

食マネジメント学部「プレゼンテーション方式（課題論文型）」

アドミッション・ポリシー	<p>食マネジメント学部の人材育成目的に共感し、食についての幅広い興味や関心を抱き、社会と関わる食についての諸分野を統合的に学び、現代社会において実践的な行動力を発揮できる者を募集します。具体的には次の通りになります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 食に関わる分野について強い興味や関心を抱き、食科学を主体的に学ぶ知的好奇心を有する者 2 食マネジメント学部に関わるマネジメント、カルチャー、テクノロジーの諸科目を理解するために必要となる基礎的な知識および技能を有する者 3 5教科（国語、外国語、数学、理科、社会）、さらにそれ以外の教科も含めて、社会や文化に関連する内容や自然現象に関連する内容に関心を持ち、幅広く基礎的な学習をしてきた者 4 文化多様性への理解を示し、修得した統合的な知性を、国内外において積極的に発信し実践する意欲と、そのための思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を持つ者
本入学試験の目的	<p>本入学試験は、食マネジメント学部の学びへの理解度、食科学を学ぶ意欲と問題意識が極めて高く、かつ理解力・思考力・自己表現力・問題解決力・行動力に優れ、食マネジメント学部での学びと実践を積極的に中心となって牽引する役割を担う者を受け入れることを目的としています。</p>
学部で定める出願要件	<p>立命館大学食マネジメント学部への入学を熱望し、強い学修動機を持って、課題発見・課題解決能力を身につける意思がある者</p>
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 <p>出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類（P.49～51）」を確認してください。</p> (2) エントリーシート <p>オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>A 欄…あなたが食マネジメント学部で入学後に学びたいテーマと、この入試を目指すに至った動機を含め、志望理由を記載してください（850字以内）。</p> <p>B 欄…食に関わるマネジメント・カルチャー・テクノロジーのいずれか、あるいはいくつかに関連する事柄について、関心のあるものをテーマとして1つ選び、以下の内容を記載してください（850字以内）。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 上記のテーマを選んだ理由を示したうえで、その内容に関してデータをふまえながら具体的に説明してください。 ② その事柄に関するあなたの考えを論理的に説明してください。 <p>作成上の注意点</p> <p>B 欄で統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、出典も明記の上、PDF をオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word 等のソフトウェアでの作成も可）。出典・統計表・グラフ・図表等は、字数に含みません。</p> (3) 課題論文 <p>オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「『食 90 億人が食べていくために（サイエンス・パレット）』（John Krebs(著)、丸善出版、ISBN-13：978-4621089415）」（以下、本書）を読んで、以下の2項目についてまとめてください。 <p>ア 本書の内容を紹介する文章を入力してください（600字以内）。</p> <p>イ 本書から興味を持った2つの章を選び、各章を要約した上で、自分の考えを述べてください（各章700字以内）。</p> ② 作成上の注意点 <p>ア 指定された図書以外に参考文献を使用しても構いません。その際に使用した参考文献は、オンライン出願システムの参考文献欄に入力してください。</p> <p>イ 統計表・グラフ・図表等を参考資料として提出する場合は、PDF をオンライン出願システムで提出してください（書式自由、Microsoft® Word 等のソフトウェアでの作成も可）。</p>

出願書類	論文を構成する統計表・グラフ・図表等の範囲を逸脱したもの（例：自分自身の活動内容の記録レポートなど）は受理しません。参考文献・統計表・グラフ・図表等は、字数に含みません。
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第1次選考 書類選考（「エントリーシート」・「課題論文」） 出願書類を総合的に評価し、第1次選考の可否を決定します。 エントリーシートでは、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。 課題論文では、内容の論理性・説得性・独創性および語句・漢字が正しく使用されているか等を評価します。</p> <p>(2) 第2次選考 *第1次選考の合格者のみを対象に日本語で実施します。</p> <p>① 試験日 : 2026年10月18日（日）</p> <p>② 試験会場 : 立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>③ 集合時刻・場所等 : 第1次選考合格発表日以降に出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが10月13日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p>ア プレゼンテーション試験（約20分） 食マネジメント学部で学びたいことと活動したいことをテーマに、1人につき10分程度でプレゼンテーションして下さい。使用する資料は、予め志願者本人が用意して下さい。参考にした文献やWEBサイトのURLがあれば、資料の最後に「参考文献」として列記してください。終了後には、本学教員とプレゼンテーションの内容に関する質疑応答を10分程度で行います。 プレゼンテーションでは、テーマに基づいた内容で資料や発表ができていないか、プレゼンテーションが明確かつ論理的にできているか、的確に質疑応答ができていないかなどを評価します。 *プレゼンテーション方法 : パソコン（Windows®のみ） *備考 : ノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは用意します。 使用可能ソフトは「Microsoft® PowerPoint 2019」または「Adobe Acrobat Reader」です。ネットワークへの接続はできません。USBメモリに保存して持参してください。当日、印刷物等の資料を使用することは出来ません。レーザーポインターは使用不可です。</p> <p>イ 個人面接（約10分） 出願書類（「エントリーシート」・「課題論文」）をもとに個人面接を実施します。 *プレゼンテーション・個人面接は連続して実施します。</p>
受験票について	第2次選考受験者は、受験票を当日紙面で提示できるように印刷して準備しておいてください。

理工学部「理工セミナー方式」

アドミッション・ポリシー	<p>理工学部は、数学と理科の確かな学力と論理的思考力を兼ね備えた、以下のような意欲的な学生を求めています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 旺盛な好奇心と鋭い問題意識を持ち、物事の本質をよく理解し、課題を見つけようと努力する者 2 科学技術や社会の動向に関心を持ち、幅広い視野から創造的に物事をとらえようとする者 3 他人の立場が理解でき、寛容な精神を持ち自己を律することができる者 4 確かな自分の意見を持ち、新しいことに挑戦する気構えがある者
本入学試験の目的	<p>立命館大学理工学部では、理数系の学習に意欲と関心を持ち、これから理学や工学を学んでいくための素養を備えた学生の選抜を目的とした AO 選抜入学試験を実施します。入学後に、立命館大学の最先端、最新鋭の研究施設に触れ、将来は日本だけでなく、世界の舞台でも活躍できる研究者や技術者になりたいという強い意志を持つみなさんの出願を期待しています。</p>
学部で定める出願要件	<ol style="list-style-type: none"> (1) 以下の要件を満たす者 <ul style="list-style-type: none"> <高等学校等卒業生> 第1学年から第3学年修了時までの「全体の学習成績の状況」および「数学」「理科」「英語」それぞれの「学習成績の状況」が5段階評価で「3.0」以上 <高等学校等卒業見込者> 第1学年から第3学年1学期終了時までの「全体の学習成績の状況」および「数学」「理科」「英語」それぞれの「学習成績の状況」が5段階評価で「3.0」以上 *2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 *高等学校在籍期間中に留学した場合は、外国の学校に在籍または留学していた期間中の修得単位の成績が各科目の評定として記載された調査書を提出してください。 (2) 以下の①、②の両方の要件を満たす者。なお、以下について修得の「見込み」で出願し、入学試験に合格した者が、2027年3月31日までに修得しなかった場合は入学を許可しません。 <ol style="list-style-type: none"> ① 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」または「理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論」を履修し、その単位を修得または修得見込みである者もしくは実用数学技能検定（以下、数検）準1級以上を取得した者 ② 「物理基礎・物理」または「理数物理」を履修し、その単位を修得または修得見込みである者 *高等学校や卒業年度によっては、科目名の表現や教育課程が異なる場合があります。上記(2)の科目について、同等の内容を異なる科目名で履修している場合には、該当する科目名がわかる資料を必ず調査書に添付してください。なお、塾・予備校等での学習歴、高等学校卒業程度認定試験の科目合格では出願要件を満たすことになりません。
出願書類	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成AI等を用いることは認めません。生成AIを用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。 (2) 志望理由書 オンライン出願システム上の入力フォームに、出願学科への志望理由を800字程度で直接入力してください。 (3) 数検の合格証明書 ※該当者のみ 数検準1級以上の合格によって出願要件を満たす者は、合格証明書をオンラインで提出してください。本入学試験合格後、証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「入学手続要項」（第2次入学手続）でお知らせします。

<p>選考方法・試験日・試験会場</p>	<p>「数学」および「物理」に関するセミナー（数理科学科、物理科学科は「数学」に関するセミナーのみ）を行い、その理解度を問う筆記試験と、出願書類（志望理由書）による書類選考、および面接（口頭試問）＜ただし、面接（口頭試問）は数理科学科、物理科学科のみ＞を総合的に評価し、可否を決定します。</p> <p>(1) 試験日：2026年11月29日（日）</p> <p>(2) 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkc/</p> <p>(3) 集合場所等：受験票発行日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが11月10日（火）までに未着の場合は、必ず入学センターに問い合わせてください。</p> <p>(4) 選考方法</p> <table border="1" data-bbox="395 546 1420 1397"> <thead> <tr> <th>学科</th> <th>内容</th> <th>評価方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数理科学科※1</td> <td> <p>① 「数学について、高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（60分）」を行います。 *数理科学科志望者のみを対象として実施します。</p> <p>② 「面接（口頭試問）（約30分）」を実施し、大学で数学を学ぶための心構えや数学の基本的な知識などについて確認します。</p> </td> <td>書類選考、筆記試験、面接（口頭試問）による総合評価</td> </tr> <tr> <td>物理科学科</td> <td> <p>① 「数学について、高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（60分）」を行います。 *電気電子工学科、電子情報工学科、機械工学科、ロボティクス学科、環境都市工学科志望者とあわせて実施します。</p> <p>② 「面接（口頭試問）（約50分）」を実施し、大学で物理を学ぶための心構えや物理の基本的な知識などについて確認します。</p> </td> <td>書類選考、筆記試験、面接（口頭試問）による総合評価</td> </tr> <tr> <td>電気電子工学科</td> <td rowspan="5"> <p>「数学および物理について、それぞれ高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（各60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（各60分）」を行います。</p> </td> <td rowspan="5">書類選考、筆記試験による総合評価</td> </tr> <tr> <td>電子情報工学科</td> </tr> <tr> <td>機械工学科※2</td> </tr> <tr> <td>ロボティクス学科</td> </tr> <tr> <td>環境都市工学科</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 数理科学科は、数学コースとデータサイエンスコースの志願者共通で実施します。 ※2 機械工学科は、機械創成工学コースと機械情報工学コースの志願者共通で実施します。</p>	学科	内容	評価方法	数理科学科※1	<p>① 「数学について、高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（60分）」を行います。 *数理科学科志望者のみを対象として実施します。</p> <p>② 「面接（口頭試問）（約30分）」を実施し、大学で数学を学ぶための心構えや数学の基本的な知識などについて確認します。</p>	書類選考、筆記試験、面接（口頭試問）による総合評価	物理科学科	<p>① 「数学について、高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（60分）」を行います。 *電気電子工学科、電子情報工学科、機械工学科、ロボティクス学科、環境都市工学科志望者とあわせて実施します。</p> <p>② 「面接（口頭試問）（約50分）」を実施し、大学で物理を学ぶための心構えや物理の基本的な知識などについて確認します。</p>	書類選考、筆記試験、面接（口頭試問）による総合評価	電気電子工学科	<p>「数学および物理について、それぞれ高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（各60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（各60分）」を行います。</p>	書類選考、筆記試験による総合評価	電子情報工学科	機械工学科※2	ロボティクス学科	環境都市工学科
学科	内容	評価方法															
数理科学科※1	<p>① 「数学について、高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（60分）」を行います。 *数理科学科志望者のみを対象として実施します。</p> <p>② 「面接（口頭試問）（約30分）」を実施し、大学で数学を学ぶための心構えや数学の基本的な知識などについて確認します。</p>	書類選考、筆記試験、面接（口頭試問）による総合評価															
物理科学科	<p>① 「数学について、高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（60分）」を行います。 *電気電子工学科、電子情報工学科、機械工学科、ロボティクス学科、環境都市工学科志望者とあわせて実施します。</p> <p>② 「面接（口頭試問）（約50分）」を実施し、大学で物理を学ぶための心構えや物理の基本的な知識などについて確認します。</p>	書類選考、筆記試験、面接（口頭試問）による総合評価															
電気電子工学科	<p>「数学および物理について、それぞれ高等学校での学習から大学での学習につながる内容のセミナー（各60分）」を行うとともに、「セミナー内容に関する理解を問う筆記試験（各60分）」を行います。</p>	書類選考、筆記試験による総合評価															
電子情報工学科																	
機械工学科※2																	
ロボティクス学科																	
環境都市工学科																	
<p>受験票について</p>	<p>試験当日、受験票は印刷したものを持参してください。</p>																

生命科学部「探究活動評価方式」

<p>アドミッション・ポリシー</p>	<p>生命科学部は、「基礎学力に加え、論理的思考能力、問題発見・解決能力およびコミュニケーション能力を有し、生命科学部で学ぶことに対し、積極的姿勢を持つ学生」を求めています。</p> <p>具体的には、「生命科学の世紀」といわれる 21 世紀において、生命科学の学術としての発展に寄与し、人類の幸福と、自然と調和した持続可能で豊かな社会の実現に貢献しようという強い意志を持つことに加えて、下記の 3 点の能力を持つ者を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 大学での学修の前提となる確かな基礎学力を有する者 2 真理を探求するために必要な論理的思考能力を有する者 3 課題を推進していくために必要な問題発見・解決能力やコミュニケーション能力を有する者 		
<p>本入学試験の目的</p>	<p>本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高等学校等での探究的な学習、課題研究・自主研究等への取組みを通じて、科学に関する課題研究・自主研究等の遂行能力、実験結果解析能力、プレゼンテーション能力、考察力、コミュニケーション能力を身に付けようという意欲を持っている。 2 生命科学部の各分野に強い関心を持ち、当該分野の諸課題を追究・解決しようという意欲を持っている。 3 入学後、生命科学部での学びの上に、各分野における興味・関心を大学入学後にさらに発展させようという意欲を持っている。 4 卒業後、生命科学部に関連する分野において、国際的に通用する研究者・技術者になりたいという意欲を備えている。 		
<p>学部で定める 出願要件</p>	<p>以下の数学・理科両方の履修要件を満たす者</p> <table border="1" data-bbox="395 824 1420 1305"> <tr> <td data-bbox="403 835 571 1126"> <p>高等学校での履修科目、修得単位数について</p> </td> <td data-bbox="579 835 1412 1305"> <p><数学> 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」、 「理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論」、またはIBDPを履修するコースにおいて「Math AA HL」または「Math AI HL」を履修し、当該科目の修得に必要なすべての単位を修得または修得見込みである者。または実用数学技能検定（以下、数検）準1級以上を取得した者</p> <p><理科> 以下の①～③のうち2つ以上を履修し、当該科目の修得に必要なすべての単位を修得または修得見込みである者。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「物理基礎・物理」、 「理数物理」またはIBDP「Physics SLまたはHL」 ② 「化学基礎・化学」、 「理数化学」またはIBDP「Chemistry SLまたはHL」 ③ 「生物基礎・生物」、 「理数生物」またはIBDP「Biology SLまたはHL」 </td> </tr> </table> <p>* 高等学校や卒業年度によっては、科目名の表現や教育課程が異なる場合があります。上記の科目について、同等の内容を異なる科目名で履修している場合には、該当する科目名がわかる資料を必ず調査書に添付してください。なお、塾・予備校等での学習歴、高等学校卒業程度認定試験の科目合格では出願要件を満たすことになりません。</p>	<p>高等学校での履修科目、修得単位数について</p>	<p><数学> 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」、 「理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論」、またはIBDPを履修するコースにおいて「Math AA HL」または「Math AI HL」を履修し、当該科目の修得に必要なすべての単位を修得または修得見込みである者。または実用数学技能検定（以下、数検）準1級以上を取得した者</p> <p><理科> 以下の①～③のうち2つ以上を履修し、当該科目の修得に必要なすべての単位を修得または修得見込みである者。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「物理基礎・物理」、 「理数物理」またはIBDP「Physics SLまたはHL」 ② 「化学基礎・化学」、 「理数化学」またはIBDP「Chemistry SLまたはHL」 ③ 「生物基礎・生物」、 「理数生物」またはIBDP「Biology SLまたはHL」
<p>高等学校での履修科目、修得単位数について</p>	<p><数学> 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C」、 「理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論」、またはIBDPを履修するコースにおいて「Math AA HL」または「Math AI HL」を履修し、当該科目の修得に必要なすべての単位を修得または修得見込みである者。または実用数学技能検定（以下、数検）準1級以上を取得した者</p> <p><理科> 以下の①～③のうち2つ以上を履修し、当該科目の修得に必要なすべての単位を修得または修得見込みである者。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「物理基礎・物理」、 「理数物理」またはIBDP「Physics SLまたはHL」 ② 「化学基礎・化学」、 「理数化学」またはIBDP「Chemistry SLまたはHL」 ③ 「生物基礎・生物」、 「理数生物」またはIBDP「Biology SLまたはHL」 		
<p>出願書類</p>	<p><注意事項></p> <p>出願書類は志願者本人が作成したものに限り、高等学校等に作成を依頼する書類はその限りではありません。作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものと提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査書等 出願資格に応じた必要書類を提出してください。詳細は「8. 出願書類 (P.49～51)」を確認してください。 (2) エントリーシート オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 志望学科…4 つの学科から志望する学科を選択してください。 A 欄…高等学校等での学習面での取り組み状況や成果 (探究的な学習、課題研究・自主研究等以外) について記入してください。(800 字以内) B 欄…卒業後の進路 (就職や大学院進学など) についての希望を記入してください。(1,200 字以内) (3) 志望理由書 オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通り 		

出願書類	<p>です。</p> <p>志望する学科において入学後に学びたい分野やテーマを設定し、800 字程度で記入してください。</p> <p>(4) 活動実績報告書</p> <p>オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。</p> <p>オンライン出願システム入力フォームの説明に従い、高等学校等で取り組んだ探究的な学習、課題研究・自主研究等について記入してください（PDF ファイルであれば、高等学校等で提出したレポートや発表資料等をもって代用可とします）。</p> <p>(5) 探究的な学習、課題研究・自主研究等確認書（書式 A8）</p> <p>立命館大学入試情報サイトより PDF フォームをダウンロードし、必要事項を記入後、オンラインで提出してください。</p> <p>志願者が提出する探究的な学習、課題研究・自主研究等が、本人のオリジナルであることを高等学校に確認してもらい、学校長名を記入のうえ提出してください。</p> <p>(6) 数検準 1 級以上の合格証明書 ※該当者のみ</p> <p>数検準 1 級以上の合格によって出願要件を満たす者は、合格証明書をオンラインで提出してください。本入学試験合格後、証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は合格後に案内する「入学手続要項」（第 2 次入学手続）でお知らせします。</p>
選考方法・試験日・試験会場	<p>(1) 第 1 次選考</p> <p>書類選考（「エントリーシート」、「志望理由書」、「活動実績報告書」等）</p> <p>出願書類を総合的に評価し、第 1 次選考の可否を決定します。</p> <p>エントリーシートでは、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。</p> <p>(2) 第 2 次選考 *第 1 次選考の合格者のみを対象に日本語で実施します。</p> <p>① 試験日 : 2026 年 11 月 29 日（日）</p> <p>② 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス</p> <p>https://www.ritsumei.ac.jp/accessmap/bkcl/</p> <p>③ 集合時刻・場所等：第 1 次選考合格発表日以降にオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。案内のメールが 11 月 25 日（水）までに未着の場合は、必ず入学センターにお問い合わせください。</p> <p>④ 選考方法</p> <p><注意事項></p> <p>第 2 次選考にかかわり事前準備が必要な資料は、志願者本人が作成したものに限り、作成にあたって、生成 AI 等を用いることは認めません。生成 AI を用いて作成した内容を本人が作成したものとして提出した場合、不正行為とみなすことがあります。</p> <p>出願時に「活動実績報告書」および「探究的な学習、課題研究・自主研究等確認書」に記載した、高等学校等で取り組んだ探究的な学習、課題研究・自主研究等の内容について分かりやすくプレゼンテーションを行っていただきます。</p> <p>また、他者のプレゼンテーションに対して質問を行っていただきます。なお、複数人で行った探究的活動の場合、当該活動における受験生本人の役割およびどのように貢献したかをプレゼンテーション内に含めるようにしてください。</p> <p>ア 探究的な学習、課題研究・自主研究等について、1 人につき 10 分程度で受験者がそれぞれプレゼンテーションを行います。その後、プレゼンテーションの内容について、1 人につき 15 分程度で受験者同士が質疑応答を行います。その際、選考委員からも質問を行います。質問には出願書類の内容を含む場合もあります。</p> <p>イ 選考委員もプレゼンテーションを行い、そのプレゼンテーションについて受験者が質問し、選考委員と質疑応答を行う場合があります。</p> <p>ウ プレゼンテーションでは、探究的な学習、課題研究・自主研究等に関する要約または補足的確であるか、質問に対する応答が的確であるか、および、これらが科学的思考に基づいているか等を評価します。他者のプレゼンテーションに対する質問では、質問の思考力・的確性を評価します。</p> <p>エ プレゼンテーションではパソコン（Windows®のみ）を使用します。</p> <p>・ノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは会場に用意します。</p>

<p>選考方法・試験日・ 試験会場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・使用可能ソフトは「Microsoft® PowerPoint」です（プレゼンテーション中に発表者ツールでノートを参照することはできません）。 ・ネットワークへの接続はできません。 ・CD-R、USBメモリ（Type-A）のいずれかに保存して持参してください。 ・当日は、スライドを印刷した資料を8部持参してください（A4縦、2アップ、カラーで印刷のこと）。 <p>*上記以外の物品の持込、使用は許可しません。（Microsoft® PowerPointのノート部分を含むスライドの印刷資料も持ち込み不可）</p> <p>*プレゼンテーション・質疑応答の順番により、開始・終了時刻が異なります。志願者がプレゼンテーション・質疑応答の順番を指定することはできません。</p> <p>(3) 最終合否判定 第1次選考および第2次選考の結果を総合的に評価し、合否を決定します。</p>
<p>受験票について</p>	<p>試験当日、受験票を画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。</p>

Ⅲ. 出願手続

5. 出願手続の流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO (The Admissions Office)」から行います。

必要な手続
(1) オンライン出願システムのアカウントを作成する
(2) オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
(3) オンライン出願システム上で入学検定料を納入する
(4) 郵送が必要な出願書類を提出する
(5) オンライン出願システムにて、出願を完了する

6. オンライン出願登録

(1) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム：<https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社 TAO によって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(2) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は立命館大学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。出願登録および入学検定料の納入完了後、全ての項目が正しく入力されているかを確認した上で、「出願を完了する」ボタンを押下してください。

(3) 登録上の注意事項

氏名の漢字表記は、電算処理のため、JIS 第 2 水準までの文字を入力してください。外字の場合は、略字またはカタカナで入力してください。

例：濱→浜、崎→崎、高→高、草薙→草ナギ

受験票と合格通知は出願時に入力された表記で発行します。また、入学手続までこの表記を使用します。なお、入学後の氏名表記の修正方法は、合格者に案内する「入学手続要項」（第 2 次入学手続）でお知らせします。

7. 出願書類の郵送での提出方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。

(1) 日本国内から提出する場合

- ① 出願書類は市販の角形 2 号封筒 (A4 サイズの書類が入るもの) に封入してください。また、立命館大学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を出願期間中に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください (ポストへの投函不可)。
- ② 送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

(2) 日本国外から提出する場合

- ① DHL 等の追跡可能な国際宅配便を利用し送付してください。利用する国際宅配便の大幅な遅延が予想される場合は、事前に入学センター (mail: ru-juken@st.ritsumei.ac.jp) に連絡してください。出願書類は A4 サイズの書類が入る封筒に封入してください。また、立命館大学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を国際宅配便の封筒に入れ、以下の住所に送付してください。なお、配送の大幅な遅延が発生した場合は、出願書類のスキャンデータの提出を求められることがありますので、発送前にすべての

出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておいてください。

② 送付先：<宛先>Ritsumeikan University Nyugakuka（立命館大学 入学課）

<住所>56-1 Toji-in Kitamachi, Kita-ku, Kyoto 603-8346, JAPAN

8. 出願書類

(1) 出願書類の提出区分

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。なお、提出された書類の内容を確認するために、書類の発行機関に問い合わせることがあります。

出願書類		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	
学部・入試方式		調査書等	顔写真	語学外部資格試験証明書	実用数学技能検定合格証明書	エントリーシート	志望理由書	出願者申告書	課題論文	プロポーザルシート or 探究活動の結果	探究活動の結果に関する証明書	中高生日本語研究コンテスト受賞結果	国際地理オリンピック第1次選抜結果	活動報告書	課題（物語制作）タイトル・本文	課題（物語制作）「写真」または「絵」	活動実績報告書	探究的な学習、課題研究・自主研究等確認書	視覚表現	ポートフォリオ
産業社会学部	産業社会小論文方式	郵送/オンライン	オンライン			オンライン			オンライン											
国際関係学部	国際関係学専攻講義選抜方式	郵送/オンライン	オンライン	オンライン		オンライン														
文学部	国際方式(英語・ドイツ語・フランス語・スペイン語・イタリア語・中国語・朝鮮語)	郵送/オンライン	オンライン	オンライン		オンライン	オンライン													
	人文学プロポーズ方式	郵送/オンライン	オンライン			オンライン				オンライン	郵送	オンライン	オンライン	郵送						
デザイン・アート学部	総合評価方式（視覚表現型）	郵送/オンライン	オンライン			オンライン													オンライン	
	総合評価方式（ポートフォリオ型）	郵送/オンライン	オンライン			オンライン														オンライン
経営学部	英語重視方式	郵送/オンライン	オンライン	オンライン			オンライン	オンライン												
政策科学部	政策科学セミナー方式	郵送/オンライン	オンライン			オンライン														
映像学部	プレゼンテーション方式（映像撮影型）	郵送/オンライン	オンライン			オンライン									オンライン	郵送				
	プレゼンテーション方式（絵コンテ作図型）	郵送/オンライン	オンライン			オンライン									オンライン	郵送				
経済学部	英語重視方式	郵送/オンライン	オンライン	オンライン			オンライン	オンライン												
スポーツ健康科学部	CREA方式（グローバル・アスレティックトレーニング型）	郵送/オンライン	オンライン	オンライン		オンライン			オンライン											
	CREA方式（教員熱望型）	郵送/オンライン	オンライン			オンライン			オンライン											
食マネジメント学部	プレゼンテーション方式（課題論文型）	郵送/オンライン	オンライン			オンライン			オンライン											
理工学部	理工セミナー方式	郵送/オンライン	オンライン		オンライン	オンライン														
生命科学部	探究活動評価方式	郵送/オンライン	オンライン		オンライン	オンライン	オンライン										オンライン	オンライン		

* 提出された証明書等は原則として返却しません。ただし、高等学校等の証明書の原本が一部しかなく、原本の提出が困難な場合かつ出身学校から原本証明を受けられない場合に限り、一旦原本を提出していただき、本学で確認のうえ後日返却します。原本の返却を希望する場合は、返送用のレターパック（お届け先 To の宛名欄に自身の住所・氏名・電話番号を記載し、返送する書類名を品名の欄に記入したもの）を各自で準備し、出願書類に同封してください。

* 返送先の住所が日本国外の場合は、入学センターまで問い合わせてください。

(2) 出願書類の詳細

上記(1)の表における各出願書類(①~⑱)の詳細は、以下のとおりです。

① 調査書等

該当する資格に応じて、以下の表に記載している「 」内の必要書類を提出してください。書類には、学校印または学校代表者のサインが必要です。提出方法は出願資格によって異なります。下表の「該当する資格」に応じた「必要書類」の欄を確認してください。

なお、提出する書類は日本語または英語で作成されたものに限り、提出書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳し、翻訳された内容が原本(提出方法がオンライン上の場合は翻訳元の書類データ)と異なることを在籍(出身)高等学校、大使館等の公的機関、または民間の翻訳会社等(日本語学校は除く)で証明を受けて、原本(提出方法がオンライン上の場合は翻訳元の書類データ)と共に提出してください。民間の翻訳会社等に依頼する場合は、翻訳文には翻訳機関を明記し、翻訳者の署名または捺印を受けてください。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業(見込み)者 特別支援学校の高等部修了(見込み)者 高等専門学校3年次修了(見込み)者 在外教育施設修了(見込み)者 専修学校高等課程修了(見込み)者	「調査書」※1, 2 ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は、出願期間最終日よりさかのぼって3ヶ月以内に作成されたもので、第3学年1学期終了時までの学習成績の状況が記載されたもの。2学期制の学校や通信制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。 ・卒業・修了者で、保存年限が経過し調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」、「単位修得証明書」および「調査書が発行されない理由書」を提出してください。 *提出方法は郵送のみです。「7. 出願書類の郵送での提出方法」に則り、必ず原本を郵送してください。
高等学校卒業程度認定試験合格(見込み)者	以下のア～ウのいずれかを提出してください。 ア 合格者 「合格成績証明書」 イ 合格見込み者 「合格見込成績証明書」 ウ 本年度受験者 「受験票コピー」「科目合格証明書(一部科目合格者のみ)」 *免除科目がある場合は、併せて「調査書」(発行されない場合は「単位修得証明書」)や「各種検定試験等の合格証明書」を提出してください。 *提出方法は郵送のみです。「7. 出願書類の郵送での提出方法」に則り郵送してください。「受験票コピー」を除き、必ず原本の提出が必要です。
外国における12年の課程修了(見込み)者 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の12年課程修了(見込み)者	以下のア・イの両方を英文(または和文)で提出してください。中国の現地正規課程による高等学校卒業者は、原則としてアの代わりにウまたはエのいずれかを提出してください。 ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業(修了)証明書」または「卒業(修了)見込証明書」 イ 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※3, 4 *外国における12年の課程修了(見込み)者で、外国の州等が発行するディプロマや成績証明書等がある場合は、提出してください。(例: オーストラリア、カナダ、ニュージーランド) ウ CSSD(学信網)が発行した英文の「中国中等教育学历验证报告(Verification Report of China Secondary Education Qualification Certificate)」 エ 中国の教育局等が発行した「高等学校卒業証書(毕业证书)」 *提出方法は、オンライン出願システム上に各証明書類等のデータファイルをアップロードする形式となります。証明書が紙で発行される場合は、その証明書のスキャンまたは写真をPDFに変換して提出してください。※6, 7

該当する資格	必要書類
外国の大学入学資格（国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格）取得（見込み）者	<p>以下のア・イの両方を英文（または和文）で提出してください。また、該当する資格によって追加で必要となる手順をしてください。</p> <p>ア 高等学校または後期中等教育課程の「卒業（修了）証明書」または「卒業（修了）見込証明書」</p> <p>イ 高等学校または後期中等教育課程の全学年の「成績証明書」※3</p> <p><国際バカロレア資格取得者></p> <p>ア・イに加えて、以下の手順を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「IB Diploma Programme Results」を提出してください。 ・本学が WEB 上で「Transcript of grades」をダウンロードできるように、出願期間最終日までに国際バカロレア事務局へ申請してください。 <p><国際バカロレア資格取得見込み者>※5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ア・イに加えて、「IB 最終成績予測スコア証明書」を提出してください。 <p><アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ア・イに加えて、各資格の「資格証書」を提出してください。 <p><アビトゥア、バカロレア、GCEA レベルの資格取得見込み者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ア・イに加えて、各資格の「取得見込証明書（Predicted GCE / International A-Level Grades）（様式任意・英文）」を提出してください。 <p><u>※提出方法は、オンライン出願システム上に各証明書類等のデータファイルをアップロードする形式となります。証明書が紙で発行される場合は、その証明書のスキャンまたは写真を PDF に変換して提出してください。</u>※6, 7</p>
上記以外の者	<p>「該当する資格の各事項を証明するもの」を提出してください。</p> <p><u>※こちらに該当する場合は、出願開始までに入学センターに相談してください。</u></p>

- ※1 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書の原本を提出してください。原本を提出できない場合は、最終の学校長が原本と相違ないことを証明した写しを提出してください。（厳封の指定がない場合はオンライン出願システム上での提出も認めます。）ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書または成績証明書のみを提出してください。
- ※2 **産業社会学部、スポーツ健康科学部「CREA 方式（教員熱望型）」、理工学部**：高等学校在籍期間中に留学した場合は、外国の学校に在籍または留学していた期間中の修得単位の成績が各科目の評定として記載された調査書を提出してください。ただし、高等学校を休学して留学した場合（調査書には、高校 1 年次から 3 年次までの日本の高等学校における成績が全て記載されている場合）は、留学中の外国の学校の成績証明書等の提出は不要です。
- その他の学部**：高等学校在籍期間中に留学した場合は、留学期間中の外国の学校の成績証明書等（英文）またはその写し（高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を調査書と併せて提出してください。ただし、高等学校を休学して留学した場合（調査書には、高校 1 年次から 3 年次までの日本の高等学校における成績が全て記載されている場合）は、留学中の外国の学校の成績証明書等の提出は不要です。
- ※3 転校等で複数の高等学校または後期中等教育課程の学校（国外の場合も含む）に在籍した者は、在籍したすべての学校の調査書または成績証明書を提出してください。調査書はオンライン出願システム上にはアップロードせず、「7. 出願書類の郵送での提出方法」に則り、必ず原本を郵送してください。ただし、最終の学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その成績証明書のみを提出してください。
- ※4 「飛び級」や「繰り上げ卒業」により、通常の課程を 12 年未満で修了した場合は、成績証明書に飛び級をした学年・理由等の記載が必要です。記載されていない場合は、飛び級をした学年・理由等を証明する出身学校作成の書類を提出してください。
- ※5 本入学試験合格後、「Transcript of grades」が発行され次第、第 1 次入学手続締切日までに本学が WEB 上でダウンロードできるように国際バカロレア事務局へ申請してください。
- ※6 学校が厳封を指定している場合のみ、学校からの直送を認めます。オンライン出願システムの指示に従い、提出を依頼してください。
- ※7 本学入学試験合格後、所定の期日までにオンライン出願システム等で出願時に提出した書類の原本の提出（郵送）が必要です。詳細は、合格者に案内する「入学手続要項」（第 2 次入学手続）でお知らせします。

② 顔写真

3 ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真をオンラインで提出してください。写真は加工・補正をしないでください。写真のサイズに指定はありません。

③ 語学外部資格試験証明書～⑱ ポートフォリオ

「4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等」の「出願書類」を確認してください。

9. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。なお、決済はSBペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続は、SBペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

- ① 産業社会学部、国際関係学部、文学部、デザイン・アート学部、経営学部、政策科学部、映像学部、経済学部、スポーツ健康科学部、食マネジメント学部、生命科学部

第1次選考入学検定料 15,000円

第2次選考入学検定料 20,000円

*第2次選考入学検定料は第1次選考合格者のみ

*第1次選考合格者が第2次選考入学検定料納入期間内に入学検定料を納入しなかった場合、第2次選考を受験することはできません。

② 理工学部

入学検定料 35,000円

*納入期間は方式によって異なります。詳細は「2. 入試日程」を確認してください。

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。なお、⑤に該当する場合は、試験日から起算して3日以内に入学センターまで申し出を行ったうえで、これらの症状等に罹患したことが分かる医師の診断書等の提出が必要となります。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。
- ② 入学検定料を多く払い過ぎた。
- ③ 出願資格を満たさなかった。
- ④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

入学検定料の返還対象者と認められた場合は、入学センターよりメールで案内をお送りします。入学センターの案内日から2週間以内に手続きを行ってください。期限を超えた場合は、入学検定料を返還しません。

なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

10. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します。郵送は行いません。受験票は「2. 入試日程」に記載した「受験票発行日」で発行します。

選考当日の持参方法については、「4. 学部で定める基準・出願書類・選考方法等」の「受験票について」を確認してください。

IV. 出願・受験・試験日・合格発表に関わる注意事項

11. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に登録が完了しない場合、または郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、あるいは入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。なお、発送前にすべての出願書類のコピーまたはスキャンデータを保管しておくことをお勧めします。
- (3) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、「8. 出願書類」の「(1) 出願書類の提出区分」の注記を参照のうえ、必要な対応を行ってください。
- (4) 大学からのお知らせは、出願から入学手続までメールで行います。出願時に登録するメールアドレスは以下の点に注意してください。
 - ① 3月末まで使用可能なもの（高等学校のメールアドレスを使う場合には、利用可能期限を必ず確認してください）
 - ② メールを受信容量を超過しないこと
 - ③ 迷惑メールボックスも確認すること
 - ④ 以下のドメイン指定受信の設定を行ってください。

@st.ritsumei.ac.jp、@admissions-office.net、@postanet.jp

- (5) 病気・負傷や障害等のために、受験に際して配慮を希望する場合は、以下のWEBサイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、7月10日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/consideration.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故など（交通事故、負傷、発病など）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

入学後の履修や学生生活に配慮が必要な場合は、上述のWEBサイトを確認の上、障害学生支援室や各学部事務室まで相談してください。

12. 受験にあたっての注意事項

- (1) 試験当日の来場・入室などの諸注意
 - ① 受験できる会場は、受験案内等に記載された会場に限られます。試験会場の間違いによる他会場での受験は一切認めませんので、十分注意してください。
 - ② 試験会場への来場は、原則、公共交通機関を利用してください。車・バイクでの入構はできません。交通機関の状況を考慮し、試験会場には余裕を持って到着するよう心がけてください。
 - ③ 試験教室へは必ず各試験の集合時刻までに入室してください。
 - ④ スリッパ等の上履きは不要です。
 - ⑤ 試験会場には保護者等の控室はありません。
 - ⑥ 試験会場または駅周辺で住宅案内の配布等をしている場合がありますが、本学とは一切関係ありません。
- (2) 試験当日に持参するものおよび使用許可物件について
 - ① 持参するもの
 - ア 受験票および受験案内（受験票は本要項または受験案内の指示どおりに当日提示できるよう準備しておくこと）
 - イ 筆記用具（筆記試験がある場合。詳細は以下②使用許可物件を参照すること）
 - ウ 時計（詳細は以下②使用許可物件を参照すること）

エ 昼食が必要な場合は、各自で昼食を持参してください。

オ その他、本学が指定するもの（受験案内等で案内します）

② 使用許可物件

ア 試験中に使用を認めているもの（机の上においてよいもの）

・黒鉛筆もしくはシャープペンシル【和歌・格言等が印刷されているものは不可】

※鉛筆キャップを含む

・消しゴムとケース

・鉛筆削り【電動式・大型のもの・ナイフ類は不可】

・シャープペンシルの替芯とケース

・時計【辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、ストップウォッチ、大型のものは不可】

*試験教室内では携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等は必ず電源を切ってください。

*時計にアラーム機能がついている場合は、必ず解除してください。

*時計のストップウォッチ機能の使用は認めません。

イ 試験中に使用を認めないもの（机の上においてはいけないもの）

持参した場合は、カバンに入れ、カバンの口を閉めて、自身の座席の下に置いてください。自身の座席の下が困難な場合は隣の空き座席の下等においてください。

・マーカー、カラーペン、色鉛筆、万年筆、ボールペン、筆箱など

・定規、コンパス、電卓、そろばん、下敷き、グラフ用紙等の補助具

・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、翻訳機、計算機、ICレコーダー等の電子機器類

・耳栓、サングラスなど

・眼鏡ケース

*試験当日は、英単語や漢字などの文字、地図などが印刷されている衣類等は着用しないでください。印刷されている場合、脱衣・裏返し・上着着用などの指示をする場合や、監督者がテープ等を貼って覆い隠すことがあります。その分の試験時間の延長はしません。衣類の傷み等についても責任を負いません。

*試験教室内の室温の調整には留意しますが、快適に感じる室温には個人差があることや、座席位置により温度差が生じる場合がありますので、試験当日は温度調節の可能な服装を心がけてください。

*試験時間中の飲食は禁止します。ペットボトルなどを机の上に置くことはできません。

(3) 試験時間中の諸注意

① 試験時間中（説明開始から終了後の退出まで）は、試験監督者、係員の指示に従ってください。従わない場合は受験を無効とし退室させることがあります。

② 本人確認のために「写真照合」を行います。本人と判断しづらい場合は、写真撮影を行うことがあります。

③ 試験時間中の退室は原則として認めません。試験中に気分が悪くなった場合やトイレに行きたくなった場合は、一時退室を許可することがありますが、その間の試験時間は保障しません。

（筆記試験受験者のみ）

④ 試験開始までに試験問題・解答用紙を配付しますが、開始の合図まで開いてはいけません。

⑤ 解答用紙は試験終了後、監督者の指示に従って必ず提出してください。解答用紙を提出しなかった場合は、受験を無効とします。

(4) 不正行為

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、以下を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

① 次のことをすると不正行為になります。

- ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等や解答用紙に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
- イ 出願時に提出した出願書類と合格後に提出した原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致が見つかった場合。
- ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- エ 志願者以外の者が志願者本人になりすまして出願書類等を作成することや試験を受けること。
- オ 他の志願者に面接内容や答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
- カ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。

（筆記試験受験者のみ）

- キ 解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - ク 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験教室から持ち出すこと。
 - ケ 解答用紙を試験教室から持ち出すこと。
 - コ 試験開始の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めたりすること。
 - サ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - シ 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
 - エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験監督者・面接官・本学職員等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

③ 不正行為を行った場合の取扱いは以下のとおりとします。

不正行為を行った場合は、当該の試験および当該年度の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての科目の成績を無効」とします。入学検定料の返還は行いません。また、警察に被害届を提出する場合があります。不正行為を行ったことが入学後に発覚した場合は、入学許可を取り消します。

(5) 受験環境

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、監督者が持ち主の同意なく試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することや鳴動停止のための操作をすることがあります。
- ③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。
- ④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っているかと判断した場合、別室または別席受験を求めることがあります。

(6) 遅刻の取扱いについて

- ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願受理後（第2次選考の場合は第1次選考合格発表後）に発行する受験案内等で確認してください。

- ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
- ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

(7) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について立命館大学入試情報サイト <https://admission.ritsumei.ac.jp/>で告知します。

(8) その他の注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患している場合は、他の受験生への感染のおそれがありますので、受験をお断りします。学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症で欠席した場合は、所定の手続を行うことで入学検定料を返還します。なお、疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。

13. 試験日・合格発表に関わる注意事項

(1) 第1次選考（理工学部以外の学部）

- ① 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ② 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ③ 合格者には、第1次選考合格発表日以降に「受験案内」（第2次選考の詳細）をオンライン出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。第1次選考合格発表日より2営業日以内にメールが未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(2) 第2次選考（理工学部の選考を含む）

- ① 合格発表はオンライン出願システムで行います。
- ② 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
- ③ 合格者には、第2次選考合格発表日（理工学部は合格発表日）以降に、第1次入学手続の案内（第1次入学手続要項）をオンライン出願システムの「連絡事項」の項目でお知らせします。入学手続時納付金納付書はオンライン上で発行し、郵送は行いません。第2次選考合格発表日（理工学部は合格発表日）より2営業日以内に案内が未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(3) 試験日に関わる注意事項

地震や台風等の不測の事態が発生し、試験の実施が困難であると本学が判断した場合は、試験日を延期する判断を行う場合があります。延期する場合は、立命館大学入試情報サイト <https://admission.ritsumei.ac.jp/>で告知しますので、適宜確認するようにしてください。延期日に受験しなかった場合は欠席とみなし、入学検定料は返還しません。なお、試験日を延期した場合、合格発表日や入学手続期間を変更することがあります。

(4) 合格発表に関わる注意事項

- ① 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
- ② 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

V. 合格後の手続等

14. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。入学手続の詳細は、合格発表時には「第1次入学手続要項」、2月28日(日)には「入学手続要項」(第2次入学手続)で案内します。「第1次入学手続要項」は合格発表時にオンライン出願システムの「連絡事項」の項目で案内します。いずれも郵送は行いません。本学からの案内の未着を理由として、入学手続が期日までに行えなかった場合でも救済措置はありません。案内が未着の場合は、必ず入学センターへ問い合わせてください。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費(入学金、授業料)および諸会費(学友会費、学生会費、父母教育後援会費)をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

ア デザイン・アート学部(ポートフォリオ型)、理工学部、生命科学部以外の学部

第1次入学手続期間：2026年11月4日(水)～11月18日(水)〈最終日の金融機関収納印有効〉

イ 理工学部、生命科学部

第1次入学手続期間：2026年12月10日(木)～12月24日(木)〈最終日の金融機関収納印有効〉

ウ デザイン・アート学部(ポートフォリオ型)

第1次入学手続期間：2026年12月21日(月)～2027年1月14日(木)〈最終日の金融機関収納印有効〉

② 第2次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第2次入学手続期間：2027年3月9日(火)～3月18日(木)〈最終日の金融機関収納印有効〉

(2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間：2027年3月9日(火)10:00～3月18日(木)23:59

(3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

書類提出期間：2027年3月9日(火)～3月18日(木)〈簡易書留速達扱い・最終日消印有効〉

(4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2027年3月31日(水)までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願(入学金を除く)」により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2027年4月1日(木)以降の申し出には応じられません。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

VI. その他

15. 入学後の留意点

学部	留意点
国際関係学部	入学時の英語クラス分けテストの点数にもとづいて英語のクラス分けを行います。また、英語で開講される講義の受講や留学プログラムへの参加を推奨しており、志願者には英語を履修する強い意欲があることが望まれます。合格後も英語力向上のための学修を継続してください。
文学部	人文学科地域研究学域を志望する場合、本学域での学びを理解するうえでは、「地理探究」を履修していることが望まれます。ただし、同科目の履修が出願や入学の条件ではありません。
デザイン・アート学部	デザイン・アート学部では、卒業に必要な単位数 124 単位のうち、卒業研究を含めて必修科目単位数が 40 単位と多く設定されています。Design in Society (DiS) 科目群、Design Studies (DS) 科目群を中心にしっかりと学んでいきます。 具体的なカリキュラムの内容は以下を参照してください。 https://www.ritsumei.ac.jp/da/curriculum/
生命科学部	生命科学は幅広い学問分野で、それを理解する基盤として高等学校で学ぶ「物理」・「化学」・「生物」の知識が必要になります。未修の科目はできるだけ入学前に補っておくことが望まれます。入学時に実施する基礎学力診断テストで基準に達しなかった科目については、「初修科目」の受講を強く推奨します。

16. 学費・諸会費、各種奨学金等

学費・諸会費と各種奨学金は下記の URL を確認してください。なお、2027 年度入学者に適用される学費および諸会費が確定するまでは、参考として 2026 年度入学者に適用された学費を掲載しています。2027 年度入学者の学費が確定次第、情報を更新します。

学費・諸会費 <https://admission.ritsumei.ac.jp/about/fee/>

各種奨学金等 <https://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/>

17. 入学前教育

立命館大学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

実施概要は以下のとおりです。

- (1) 学部の学びの概要を知り、入学後の学びに向けた準備
- (2) 入学予定学部から指示を受けた課題学習（通信講座・オンライン学習など）の取り組み
- (3) 基礎学力や学習姿勢の定期的なセルフチェック
- (4) その他

詳細は、合格発表後に「第 1 次入学手続要項」で案内します。

合格発表以降に、入学前教育について郵送またはメールで連絡する場合があります。出願時に登録した連絡先を使用しますので、合格発表以降も連絡可能なメールアドレスを登録してください。出願後に住所が変わる場合は、転居届等で郵送物を受け取れるようにしてください。

18. 受験生の個人情報の取扱い

入学試験に際し、受験生から取得する個人情報は、次のとおりに取扱います。

- (1) 利用目的
 - ① 入学試験の実施（出願処理、受験に関する案内および入学試験実施）および選考
 - ② 可否の通知、発表
 - ③ 入学試験後の各種アンケート調査
 - ④ 個人データの第三者提供
 - ・受験生の可否結果の出身学校および予備校への提供（受験生がインターネット出願システムの「『入試情報提供許可』欄」（「出身学校・塾・予備校への入試情報提供」を参照）において、第三者提供に同意した場合）

- ⑤ 合格者への入学手続に関する案内
- ⑥ 合格者への入学後の生活に関する案内（住宅斡旋、傷害保険および生活協同組合）
- ⑦ 合格者を対象とした入学前「英語クラス分けテスト」の実施
- ⑧ 在留資格取得・更新に関する書類の作成
- ⑨ 入学前教育に関する業務
- ⑩ 入学後の学修支援、学生生活支援等に関する次の各事項のための利用（第2次入学手続完了者のみ）
 - ・学籍管理、履修管理、成績管理、学費情報管理等、学生等の学修支援
 - ・学生生活相談、課外活動支援、奨学金管理、保健衛生管理等、学生等の学生生活支援
 - ・進路指導、就職活動支援、進路就職情報管理（卒業後の進路状況の把握を含む）等、学生等の進路就職支援
 - ・父母等への成績通知等、父母等との履修、成績、進路相談
 - ・入学試験業務、入学手続業務執行
 - ・学校法人立命館が設置する各校の各種案内物送付
 - ・校内施設・設備の利用管理、保安管理（防犯カメラの設置・運用を含み、施設を利用する者の安全確保のため必要な場合には、AI技術による特定の者の検知を行うことがある。）
 - ・各種証明書発行
 - ・学術交流協定等による国内外の協定校への必要情報の提供
 - 立命館大学の協定校・機関一覧
 - https://www.ritsumei.ac.jp/international/pdf_j/RU_partner_universities_and_Institutions.pdf
 - ・奨学事業を行う団体への必要情報の提供
 - ・学生で組織する団体への必要情報の提供
 - ・卒業生で組織する団体への必要情報の提供
 - ・学生の父母で組織する団体への必要情報の提供
 - ・学校法人立命館個人情報保護委員会で認められた団体への必要情報の提供
 - ・大学評価（自己点検評価・第三者評価・認証評価等）、各種統計調査
 - ・教育、研究、FD活動（統計調査・分析による教育カリキュラム等の改善を含む）
 - ・学校法人立命館が設置する各校との一貫教育指導（生涯学習支援を含む）および統計調査・分析
 - ・その他、上記各号に関連し、または附随する目的

(2) 個人情報の管理

受験生の個人情報は、法令に則り、漏洩、滅失、き損等がないよう安全に管理します。

(3) 個人データの提供を伴う業務委託

個人データの取扱いを含む業務の一部を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

(4) 入学試験の統計資料について

受験生から取得した個人情報は、各種の統計処理を施した上で、今後の入学試験の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に使用します。なお、公開される統計資料により個人が特定されることはありません。

19. 過年度入試結果等

過年度の（総合型選抜）AO選抜入学試験の結果は以下のURLより確認してください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/result.html>

昨年度実施した（総合型選抜）AO選抜入学試験の講評を公開しています。以下のURLより確認してください。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/admission/ao/archive.html>

今年度実施予定の入試イベントについては、以下の URL より確認できます。

<https://admission.ritsumei.ac.jp/event>

【補記】 TOEIC[®]、TOEFL[®]は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。